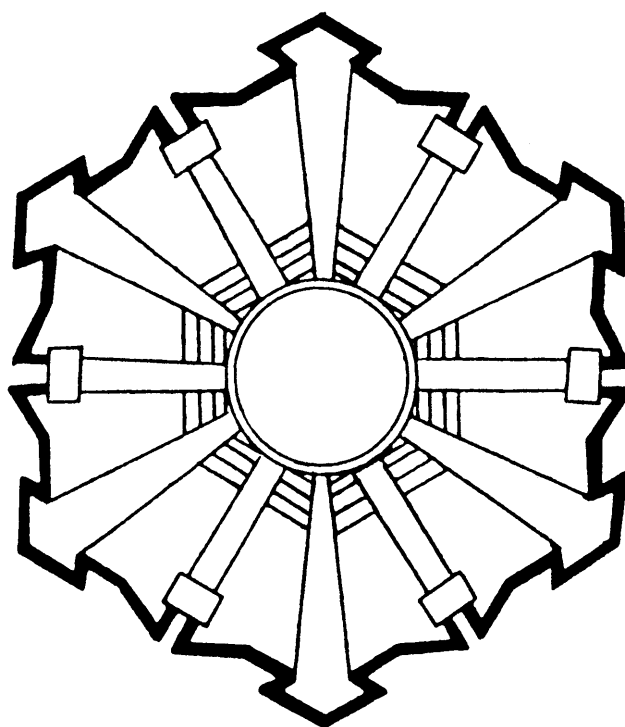


消防年報

令和元年版



北部上北広域事務組合消防本部

令和2年刊行

は し が き

この消防年報は、北部上北広域事務組合の消防現勢と消防に関する各種資料を収録したもので、消防防災行政を広く一般に紹介することを目的として編集したものです。

なお、この消防年報資料は原則として歴年で表し、予算関係は会計年度で作成しておりますが、年月日を明示したものはその時点でのものです。

令和2年12月

北部上北広域事務組合
消 防 本 部

目 次

概 要

消防本部の前身と沿革	1
消防本部・消防署等の位置	4
消防庁舎概要	5
面積・人口・世帯数	6
北部上北広域事務組合 管理者・副管理者・組合議員・監査委員	7
歴代消防長等（北部上北広域事務組合発足後）	8
各種応援協定等	10
各種業務協定等	11
北部上北広域事務組合消防本部組織図	12

庶務関係

消防費当初予算、消防費と人口割・世帯割負担額	13
消防職員配置状況、消防職員年齢状況、消防職員勤続年数状況	14
青森県消防学校及び消防大学校入校状況	15
過去5年間の消防学校入校・消防大学校入校状況	16
免許及び資格取得状況	17

予防関係

消防用設備等設置状況	18
用途別各種受理状況	19
町村別消防用設備等完成検査回数	20
防火対象物数・防火管理者選任届出状況	21
過去5年間の消防同意件数、町村別建築同意等事務処理状況	22
自主防災活動状況	23
危険物施設数（完成検査済証交付施設）	24
危険物申請手数料調	25
危険物事務処理状況調	26

警防関係

令和元年消防活動概要	27
令和元年火災一覧表	30
火災総括表	31
過去5年間の火災件数	32
火災件数	33
過去5年間の救急出動件数	34
過去5年間のドクターヘリ要請件数	35
令和元年救急活動における収容先一覧表	36
救急年代別搬送件数（搬送割合）	37
救命講習会実施状況	38
北部上北広域事務組合管内AED設置施設一覧	39
過去5年間の救助出動件数	40
令和元年救助活動状況	41
消防自動車配置状況	43
無線局一覧	44

むつ小川原国家石油備蓄基地の概要、原子燃料関係施設の概要

むつ小川原国家石油備蓄基地の概要	46
原子燃料関係施設の概要	50

消防団関係

消防団の組織	52
歴代消防団長	53
消防力と現有数	54
団員数の推移、出動延べ人数の推移	55
消防団員の職業構成、消防団員の年齢と在職年数	56
出動状況	57
報酬及び出動手当等	58

概

要

消防本部の前身と沿革

年 度		記 事
昭和 4 2 年度	4 月 1 日	野辺地町消防本部・野辺地町消防署設置（タンク車 2 台、作業用トラック 1 台、職員 14 名）
昭和 4 4 年度	3 月 5 日	野辺地町と平内町で野辺地・平内地区消防事務組合設立許可
昭和 4 5 年度	4 月 1 日	野辺地・平内地区消防事務組合業務開始 （野辺地消防署 タンク車 2 台、救急車兼広報車 1 台、職員 17 名） （平内消防署 ポンプ車 1 台、広報車 1 台、職員 10 名）
昭和 4 7 年度	6 月 1 日	野辺地・平内地区消防事務組合へ横浜町加入 横浜分署設置（ポンプ車 1 台、職員 8 名）総員 53 名
昭和 4 9 年度	6 月 1 日	野辺地・平内地区消防事務組合へ六ヶ所村加入 六ヶ所分署設置（ポンプ車 1 台、広報車 1 台、職員 11 名） 総員 70 名
平成 4 年度	2 月 2 5 日	六ヶ所消防署北分署開署
平成 7 年度	3 月 3 1 日	野辺地・平内地区消防事務組合解散
平成 8 年度	4 月 1 日	組合の複合化に伴い「北部上北広域事務組合」再編、野辺地町に消防本部・野辺地消防署、平内町に平内消防署、横浜町に横浜消防署、六ヶ所村に六ヶ所消防署及び同北分署をそれぞれ設置（ポンプ車等 12 台、三点セット 1、救助工作車 1 台、救急車 7 台、その他の車両 16 台、原付バイク 1 台、職員 151 名）
	5 月 2 3 日	消防本部の指令車更新
	2 月 2 6 日	野辺地消防署の水槽付ポンプ車更新
	3 月 1 3 日	六ヶ所消防署に高規格救急車配置
	3 月 2 4 日	横浜消防署に救急車配置
平成 9 年度	1 2 月 2 5 日	六ヶ所消防署の広報車更新
	2 月 5 日	六ヶ所消防署北分署に高規格救急車配置（2B からの更新）
平成 1 0 年度	3 月 1 5 日	横浜消防署の水槽付ポンプ車Ⅱ型更新
	3 月 1 9 日	六ヶ所消防署に救助工作車Ⅱ型配置
平成 1 1 年度	4 月 1 日	消防本部警防課に「原子力対策係」を設置
	9 月 1 日	略帽を廃止、業務帽（アポロキャップ）へ変更
	1 1 月 5 日	野辺地消防署に高規格救急車配置（2B からの更新）
	3 月 2 3 日	六ヶ所消防署南分署竣工
平成 1 2 年度	4 月 5 日	六ヶ所消防署南分署開署
	1 0 月 3 1 日	六ヶ所消防署に消防用資機材搬送車配置 六ヶ所消防署南分署に消防用広報車兼資機材搬送車配置
	1 1 月 2 1 日	六ヶ所消防署南分署に高規格救急自動車配置 六ヶ所消防署南分署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型配置
	3 月 2 9 日	消防本部に原子力防災資機材・広報兼指揮車配置 野辺地消防署に原子力防災資機材・広報車配置 六ヶ所消防署に原子力防災資機材・広報車配置
平成 1 3 年度	6 月 1 2 日	平内消防署に消防指揮車配置
	8 月 1 6 日	六ヶ所消防署訓練場兼駐車場整備
	1 0 月 2 6 日	六ヶ所消防署庁舎改修
	1 1 月 1 6 日	六ヶ所消防署化学消防ポンプ自動車Ⅱ型配置
	1 2 月 2 5 日	横浜消防署に消防指揮広報車配置
	2 月 2 8 日	六ヶ所消防署化学消火剤貯蔵タンク施設新築
	3 月 1 3 日	六ヶ所消防署資機材倉庫新築

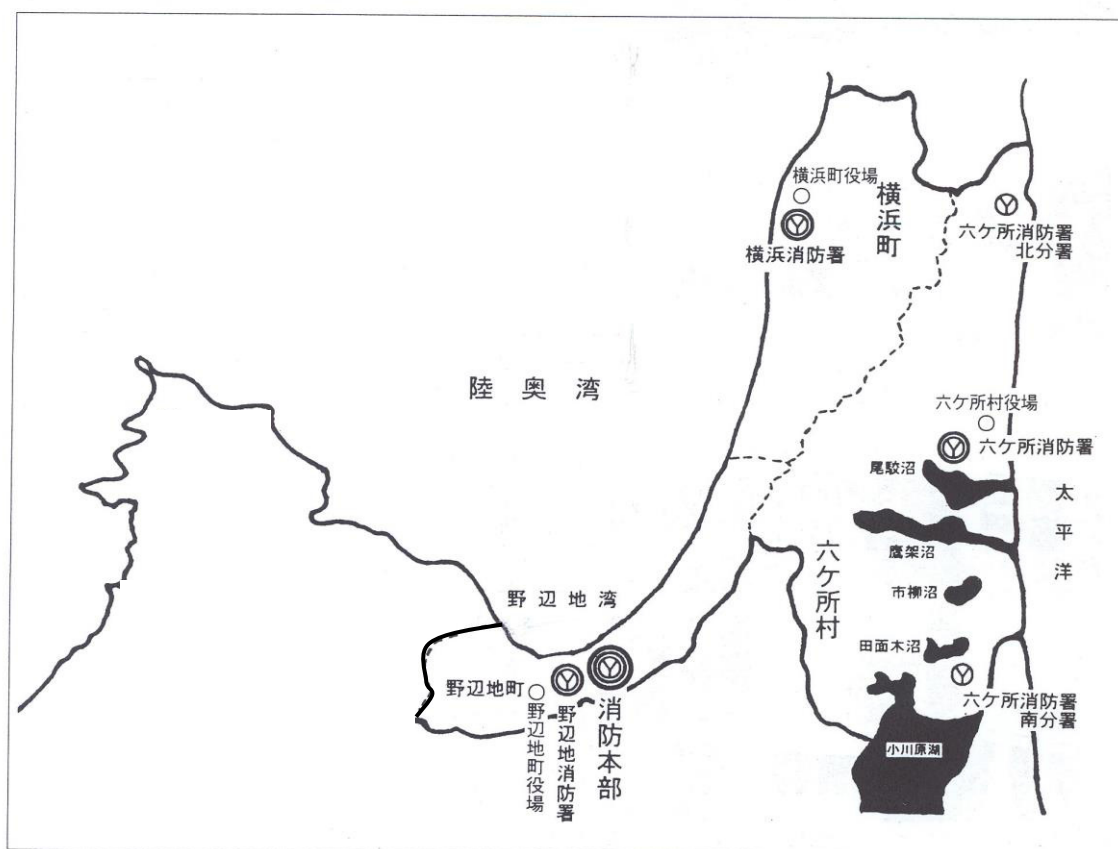
年 度		記 事
平成 14 年度	9 月 17 日	六ヶ所消防署庁舎改修
	12 月 27 日	野辺地消防署に小型動力ポンプ付水槽車Ⅱ型配置
	1 月 20 日	六ヶ所消防署に消防防災用車両（資機材搬送車）配置
	3 月 10 日	六ヶ所消防署に泡原液搬送車配置（更新） 六ヶ所消防署に高規格救急自動車配置（更新）
平成 15 年度	9 月 28 日	苫小牧市石油コンビナート火災に緊急消防援助隊応援出動（消防本部、六ヶ所消防署）～10 月 16 日まで
	11 月 7 日	六ヶ所消防署北分署庁舎棟屋上・外壁防水改修 六ヶ所消防署庁舎一部屋上防水改修
	12 月 9 日	六ヶ所消防署に水路付はしご消防自動車配置
	12 月 10 日	野辺地消防署に 2 台目の高規格救急自動車配置
	12 月 11 日	平内消防署に高規格救急自動車配置
	12 月 18 日	横浜消防署庁舎増改築及び排煙装置設置
	1 月 30 日	横浜消防署に資機材搬送車配置 六ヶ所消防署に資機材搬送車配置
	3 月 11 日	六ヶ所消防署北分署に消防ポンプ自動車（CD-Ⅱ）配置
平成 16 年度	12 月 24 日	横浜消防署に消防ポンプ自動車（CD-Ⅱ 型）配置
	3 月 8 日	六ヶ所消防署に大型化学消防車（大Ⅰ 型）配置（更新）
	3 月 14 日	横浜消防署に小型動力ポンプ（3 台）配置 六ヶ所消防署に消防緊急通信指令施設（Ⅰ 型）配備
	3 月 15 日	六ヶ所消防署に消防車両動態管理・情報システム配備
	3 月 24 日	六ヶ所消防署通信指令装置移設工事
平成 17 年度	4 月 1 日	消防本部の予防課と警防課を統合し消防課に名称変更、2 課体制
	1 月 23 日	六ヶ所消防署北分署に高規格救急自動車配置（更新）
	3 月 23 日	横浜消防署庁舎車庫天井梁部塗膜保護補修工事
平成 18 年度	4 月 1 日	新採用 1 名（職員 168 名）
	2 月 6 日	六ヶ所消防署北分署及び南分署に資機材等保管施設（資機材搬送車兼防災資機材保管庫）新築
	3 月 15 日	六ヶ所消防署北分署に化学消防ポンプ自動車Ⅱ型更新配置
平成 19 年度	4 月 4 日	新採用 4 名（職員 169 名）
	12 月 19 日	六ヶ所消防署に消防用指令車更新配置
	12 月 25 日	下北半島縦貫道路救急車退出路業務開始
	3 月 13 日	六ヶ所消防署に化学消防ポンプ自動車Ⅱ型更新配置
平成 20 年度	4 月 1 日	新採用 2 名（職員 167 名）
	6 月 14 日	野辺地消防署に六ヶ所消防署から化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を配置換え 岩手宮城内陸地震に伴う消防広域応援出動（消防本部 2 名、野辺地消防署 4 名、水槽付消防ポンプ自動車 1 台、指揮広報車 1 台）～6 月 15 日まで
	7 月 10 日	第 29 回原子力発電所等所在市町村消防情報連絡会開催（全国 15 市町村）
	11 月 25 日	消防本部庁舎内の暖房をボイラー式から各部屋 FF 石油ストーブへ変更
	12 月 19 日	六ヶ所消防署庁舎内キュービクルの引込高圧ケーブルを交換
	2 月 27 日	野辺地消防署に消防指令車更新配備
	3 月 31 日	六ヶ所消防署に化学消防ポンプ自動車Ⅱ型配置
平成 21 年度	4 月 1 日	新採用 5 名（職員 169 名）
	12 月 25 日	横浜消防署に高規格救急自動車配置
平成 22 年度	4 月 1 日	新採用 5 名（職員 170 名）
	12 月 1 日	六ヶ所消防署水路付はしご自動車分解修理
平成 23 年度	4 月 1 日	新採用 9 名（職員 171 名）
	3 月 8 日	六ヶ所消防署南分署の高規格救急自動車、高度救命処置用資機材更新
	3 月 14 日	平内消防署水槽付消防ポンプ自動車更新（積載水量 2,000 リットル）

年 度		記 事
平成 24 年度	4 月 1 日	新採用 6 名（職員 173 人）
	4 月 1 日	消防本部の消防課を警防課と予防課に分割、庶務課、予防課、警防課の 3 課体制
	1 1 月 2 7 日	六ヶ所消防署北分署及び南分署、非常用発電設備設置
	1 2 月 1 4 日	横浜消防署内部改修
	1 月 1 7 日	平内消防署、水槽付ポンプ自動車更新（積載水 4,000 リットル）
	3 月 3 1 日	平内消防署が当事務組合から脱退、青森地域広域消防事務組合へ加入
	3 月 3 1 日	職員数 144 人
平成 25 年度	4 月 1 日	新採用 7 名（職員 144 人）
	1 0 月 1 6 日	六ヶ所消防署庁舎及び北分署耐震診断実施
	1 1 月 1 9 日	野辺地消防署、災害対応特殊救急自動車（高規格救急自動車）更新配置
	1 1 月 1 9 日	野辺地消防署、高度救命処置用資機材更新配置
	1 2 月 1 8 日	六ヶ所消防署、消防用広報車更新配置
	1 月 3 0 日	六ヶ所消防署南分署、消防用広報車兼資機材搬送車更新配置
平成 26 年度	4 月 1 日	新採用 7 名（職員 148 人）
	1 0 月 2 0 日	消防本部・野辺地消防署合同庁舎耐震診断実施
	1 月 2 1 日	六ヶ所消防署、大型化学消防自動車分解修理実施
	1 月 2 3 日	六ヶ所消防署、北分署、南分署、泡消火薬剤更新配備
	3 月 4 日	横浜消防署、消防防災用車両（指令車）更新配置
	3 月 7 日	消防救急デジタル無線施設完成
	3 月 8 日	消防救急デジタル無線運用開始
	3 月 1 0 日	六ヶ所消防署、高規格救急自動車更新配置
	3 月 1 0 日	六ヶ所消防署、高度救命処置用資機材更新配置
	3 月 2 3 日	六ヶ所消防署北分署耐震補強工事実施
平成 27 年度	4 月 1 日	新採用者 13 名（職員 154 名）
	7 月 3 1 日	消防本部、広報車更新配置
	1 2 月 2 5 日	消防本部・野辺地消防署合同庁舎耐震補強工事
	2 月 1 日	上十三消防指令センター試験運用開始
	2 月 2 5 日	野辺地消防署、水槽付消防ポンプ自動車更新（水槽 2000ℓ）
	3 月 8 日	六ヶ所消防署、救助工作車更新
平成 28 年度	3 月 1 7 日	高機能消防指令装置完成
	4 月 1 日	新採用者 14 名（職員 162 名）
平成 29 年度	4 月 1 日	上十三消防指令センター本運用開始
	4 月 1 日	新採用者 9 名（職員 169 名）
	1 1 月 2 8 日	六ヶ所消防署、水路付きはしご自動車分解修理実施
	9 月 6 日	消防本部、査察車更新配置
平成 30 年度	3 月 1 3 日	六ヶ所消防署、資機材搬送車更新配置
	4 月 1 日	新採用者 7 名（職員 172 名）
	1 月 1 8 日	野辺地消防署、女性職員用仮眠室等新設工事
	2 月 2 1 日	六ヶ所消防署、資機材庫改修工事
	3 月 1 3 日	六ヶ所消防署北分署、高規格救急自動車更新配置
令和元年度	3 月 1 3 日	六ヶ所消防署北分署、高度救命処置用等資器材更新配置
	4 月 1 日	新採用者 4 名（職員 172 名）
	1 2 月 3 日	横浜消防署、外部改修工事
	2 月 2 6 日	六ヶ所消防署、化学消防自動車更新配置

消防本部・消防署等の位置

組合管内の面積：460.74 km²

(青森県面積：9,645.64 km²)



消防庁舎概要



署 所 名	消防本部及び野辺地消防署		
所 在 地	〒039 - 3113 野辺地町字田狭沢40番地9		
	消防本部庶務課	Tel0175-64-0311	fax0175-64-6939
	予防課	Tel0175-64-0650	fax0175-64-6939
	警防課	Tel0175-64-0150	fax0175-64-0665
	野辺地消防署	Tel0175-64-3126	fax0175-72-1122
延 床 面 積	2,260.30㎡ (庁舎1,973.28 車庫181.18 倉庫105.84)		
敷 地 面 積	4,800.00㎡		
建 築 構 造	鉄筋コンクリート造2階建		
建 築 年 月 日	昭和57年3月20日		



署 所 名	横浜消防署		
所 在 地	〒039 - 4141 横浜町字三保野127番地1		
	Tel0175-78-2119 fax0175-78-2149		
延 床 面 積	780.65㎡ (庁舎770.93 倉庫9.72)		
敷 地 面 積	2,415.90㎡		
建 築 構 造	鉄骨造一部2階建		
建 築 年 月 日	昭和57年2月23日 (増改築・平成15年12月18日)		
	(一部改修平成24年12月14日)		
	(一部改修令和元年12月 3日)		



署 所 名	六ヶ所消防署		
所 在 地	〒039 - 3212 六ヶ所村大字尾駸字野附536番地1		
	Tel0175-72-2960 fax0175-72-2888		
延 床 面 積	1,750.51㎡（庁舎1,390.76 倉庫359.75）		
敷 地 面 積	10,083.64㎡		
建 築 構 造	鉄筋コンクリート造2階建		
建 築 年 月 日	昭和58年9月24日		



署 所 名	六ヶ所消防署北分署		
所 在 地	〒039 - 4301 六ヶ所村大字泊字川原75番地101		
	Tel0175-77-3525 fax0175-77-3111		
延 床 面 積	607.02㎡（庁舎457.02 倉庫150.00）		
敷 地 面 積	1,645.77㎡		
建 築 構 造	鉄筋コンクリート造平屋建		
建 築 年 月 日	平成5年2月20日		
	平成27年3月23日（耐震補強に伴い庁舎一部改修）		



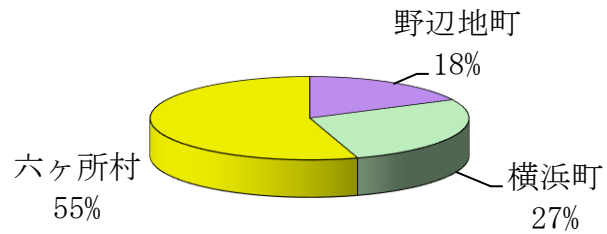
署 所 名	六ヶ所消防署南分署		
所 在 地	〒039 - 3214 六ヶ所村大字平沼字二階坂94番地1		
	Tel0175-75-2000 fax0175-75-2016		
延 床 面 積	614.41㎡（庁舎464.41 倉庫150.00）		
敷 地 面 積	3,727.72㎡		
建 築 構 造	鉄筋コンクリート造平屋建		
建築年月日	平成12年3月21日		

面積・人口・世帯等

平成31年4月1日現在

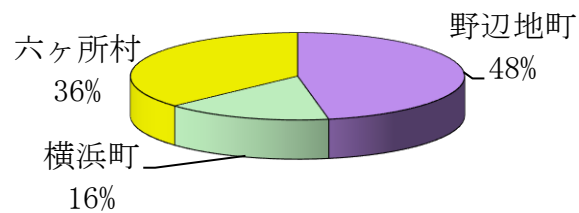
面積

野 辺 地 町	81.68 k m ²
横 浜 町	126.38 k m ²
六ヶ所村	252.68 k m ²
計	460.74 k m ²



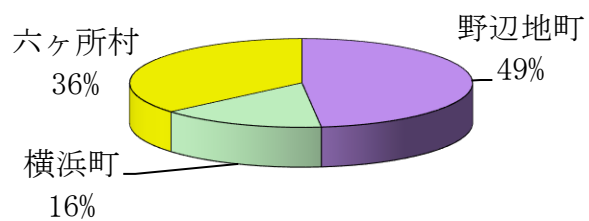
人口

野 辺 地 町	13,207 人
横 浜 町	4,514 人
六ヶ所村	10,364 人
計	28,085 人



世帯数

野 辺 地 町	6,486 世帯
横 浜 町	2,084 世帯
六ヶ所村	4,885 世帯
計	13,455 世帯



北部上北広域事務組合

管理者・副管理者・組合議員・監査委員

平成 31 年 4 月 1 日現在

管 理 者	中谷 純逸	野辺地町長
副管理者	野坂 充	横 浜 町 長
	戸田 衛	六ヶ所村長
議 長	相内 宏一	六ヶ所村議会議員
副 議 長	戸澤 栄	野辺地町議会議員
議 員 (議席番号順)	野坂 浩二	横 浜 町 議 会 議 員
	野坂 充	野辺地町議会議員
	寺下 和光	六ヶ所村議会議員
	野村 秀雄	野辺地町議会議員
	戸澤 栄	野辺地町議会議員
	鳥谷部 正行	六ヶ所村議会議員
	秋田 雅敏	横 浜 町 議 会 議 員
	沖津 正博	横 浜 町 議 会 議 員
	相内 宏一	六ヶ所村議会議員
監査委員	四戸 巧	学識経験者
	秋田 雅敏	議会選出

歴代消防長等

(北部上北広域事務組合発足後)

(歴代消防長)

平成31年4月1日現在

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消 防 監	皆 口 實	平成 8年 4月 1日 ～ 平成 9年 6月20日	
2代	消 防 監	桑 野 哲 州	平成 9年 6月21日 ～ 平成10年 3月31日	消防長事務取扱
3代	消 防 監	佐々木 務	平成10年 4月 1日 ～ 平成13年 3月31日	
4代	消 防 監	船 橋 松 蔵	平成13年 4月 1日 ～ 平成15年 3月31日	
5代	消 防 監	大 野 昭	平成15年 4月 1日 ～ 平成20年 3月31日	
6代	消 防 監	寺 下 和 光	平成20年 4月 1日 ～ 平成22年 3月31日	
7代	消 防 監	熊 谷 正 樹	平成22年 4月 1日 ～ 平成27年 3月31日	
8代	消 防 監	荒 川 和 久	平成27年 4月 1日 ～ 平成29年 3月31日	
9代	消 防 監	畑 口 一 保	平成29年 4月 1日 ～ 平成31年 3月31日	
10代	消 防 監	石久保 国 光	平成31年 4月 1日 ～	

(歴代消防次長)

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消防司令長	高 田 多実雄	平成20年 4月1日 ～ 平成21年 3月31日	
2代	消防司令長	村 山 茂	平成23年 4月1日 ～ 平成26年 3月31日	
3代	消防司令長	荒 川 和 久	平成26年 4月1日 ～ 平成27年 3月31日	
4代	消防司令長	畑 口 一 保	平成27年 4月1日 ～ 平成29年 3月31日	
5代	消防司令長	横 濱 芳 明	平成29年 4月1日 ～ 平成30年 3月31日	
6代	消防司令長	石久保 国 光	平成30年 4月1日 ～ 平成31年 3月31日	
7代	消防司令長	木 村 司	平成31年 4月1日 ～	

(歴代野辺地消防署長)

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消防司令長	大 野 昭	平成 8年 4月1日 ～ 平成15年 3月31日	
2代	消防司令長	高 野 滋	平成15年 4月1日 ～ 平成17年 3月31日	
3代	消防司令長	鈴 木 義 典	平成17年 4月1日 ～ 平成21年 3月31日	
4代	消防司令長	村 山 茂	平成21年 4月1日 ～ 平成23年 3月31日	
5代	消防司令長	小 川 幸 雄	平成23年 4月1日 ～ 平成25年 3月31日	
6代	消防司令長	畑 口 一 保	平成25年 4月1日 ～ 平成27年 3月31日	
7代	消防司令長	木 村 司	平成27年 4月1日 ～ 平成31年 3月31日	
8代	消防司令長	板 橋 智 明	平成31年 4月1日 ～	

(歴代横浜消防署長)

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消防司令長	石 橋 勝 大	平成 8年 4月1日 ～ 平成 9年 3月31日	
2代	消防司令長	藤 島 徳 雄	平成 9年 4月1日 ～ 平成11年 3月31日	
3代	消防司令長	杉 山 広 行	平成11年 4月1日 ～ 平成14年 3月31日	
4代	消防司令長	竹 田 武 美	平成14年 4月1日 ～ 平成18年 3月31日	
5代	消防司令長	菊 池 繁 実	平成18年 4月1日 ～ 平成20年 3月31日	
6代	消防司令長	西 濱 敏 美	平成20年 4月1日 ～ 平成22年 3月31日	
7代	消防司令長	若 佐 昭 男	平成22年 4月1日 ～ 平成23年 3月31日	
8代	消防司令長	大 関 昭 夫	平成23年 4月1日 ～ 平成24年 3月31日	
9代	消防司令長	長谷川 昭 雄	平成24年 4月1日 ～ 平成27年 3月31日	
10代	消防司令長	大 関 俊 彦	平成27年 4月1日 ～	

(歴代六ヶ所消防署長)

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消防司令長	高 橋 誠 人	平成 8年 4月1日 ～ 平成10年 3月31日	
2代	消防司令長	寺 下 和 光	平成10年 4月1日 ～ 平成14年 3月31日	
3代	消防司令長	辻 浦 英 朗	平成14年 4月1日 ～ 平成20年 3月31日	
4代	消防司令長	佐々木 進	平成20年 4月1日 ～ 平成24年 3月31日	
5代	消防司令長	橋 本 龍 司	平成24年 4月1日 ～ 平成27年 3月31日	
6代	消防司令長	佐 藤 憲 彦	平成27年 4月1日 ～ 平成28年 3月31日	
7代	消防司令長	小 泉 政 和	平成28年 4月1日 ～ 平成30年 3月31日	
8代	消防司令長	中 村 和 夫	平成30年 4月1日 ～	

(歴代平内消防署長)

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消防司令長	佐々木 務	平成 8年 4月1日 ～ 平成10年 3月31日	
2代	消防司令長	船 橋 勝 美	平成10年 4月1日 ～ 平成13年 3月31日	
3代	消防司令長	小 形 弘	平成13年 4月1日 ～ 平成18年 3月31日	
4代	消防司令長	加 藤 哲 郎	平成18年 4月1日 ～ 平成21年 3月31日	
5代	消防司令長	田 村 政 幸	平成21年 4月1日 ～ 平成24年 3月31日	
6代	消防司令長	小 川 司	平成24年 4月1日 ～ 平成25年 3月31日	

※平内消防署は平成25年3月31日付で当事務組合を脱退した。

各種応援協定等

平成31年4月1日現在

青森県消防相互応援協定

協定先	締結年月日	内容
県内全市町村長、県内全消防機関の管理者	平成28年2月24日 (平成5年2月25日付けで締結していた旧協定は、平成28年2月29日付けをもって廃止した)	大規模な自然災害、大規模な火災、武力攻撃による災害、放射性物質・生物又は化学剤災害、集団救急救助

青森県広域航空消防応援協定

協定先	締結年月日	内容
青森県知事	平成7年4月1日	防災ヘリコプターの応援要請について必要な事項

青森県内消防相互応援協定（各町村消防団含む）

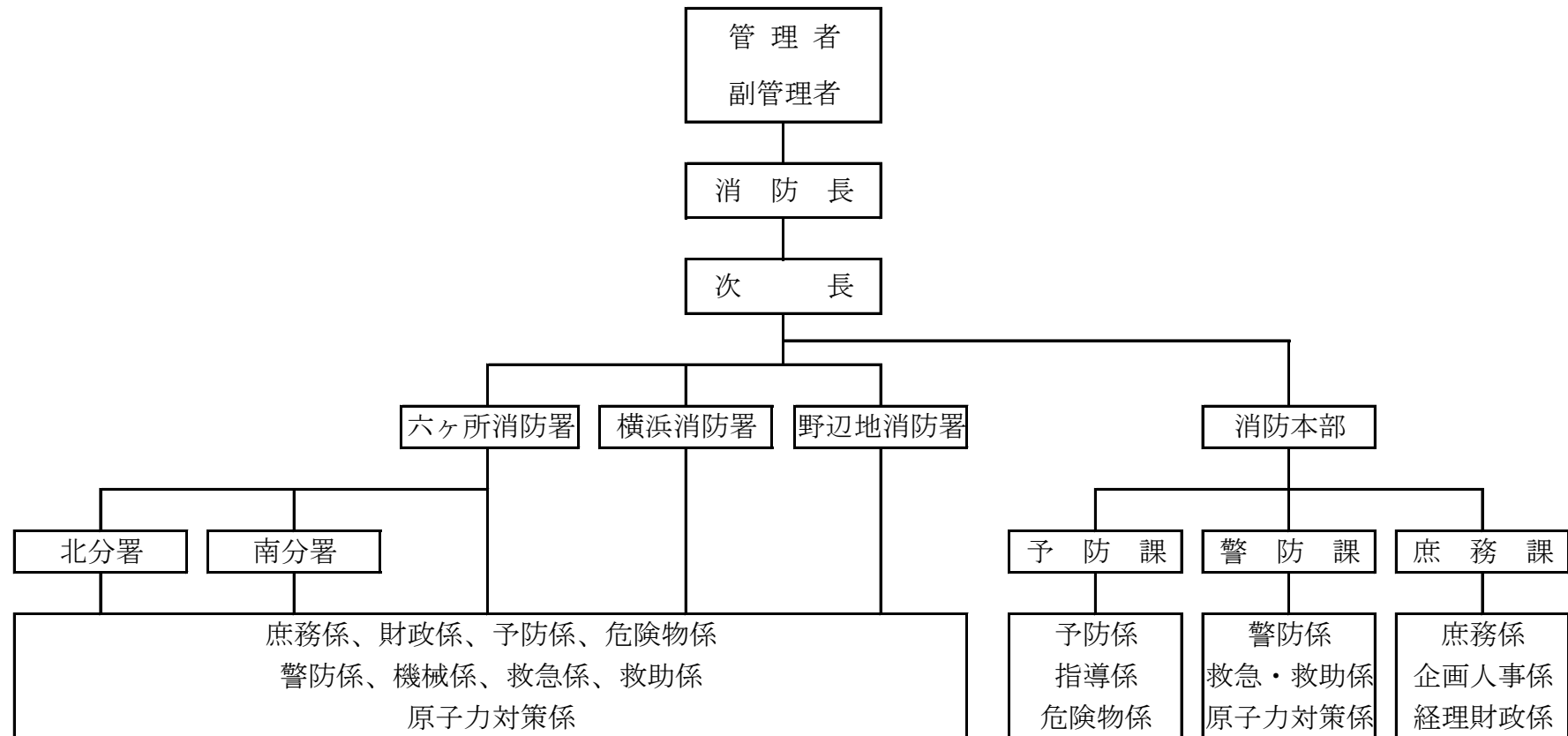
協定先	締結年月日	内容
十和田市、野辺地町	昭和35年6月23日	火災、水害
七戸町、上北町、東北町、天間林村、野辺地町、横浜町、六ヶ所村	昭和35年7月1日	火災、水害
青森市、平内町、野辺地町	昭和35年8月2日	火災
青森市、蓬田村、平内町	昭和37年12月12日	火災
中部上北事務組合、野辺地町	昭和42年10月2日	災害
下北地域広域行政事務組合、野辺地・平内地区消防事務組合	昭和56年4月1日	火災、災害、救急
下北地域広域行政事務組合、横浜町、六ヶ所村、むつ市、大間町、東通村、風間浦村、佐井村	昭和58年10月22日	火災、その他の災害
中部上北事務組合、野辺地・平内地区消防事務組合	昭和60年4月1日	火災、救急、その他の災害
三沢市、六ヶ所村	昭和60年4月1日	全災害
青森市、黒石市、五所川原市、十和田市、平川市、平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村、中泊町、藤崎町、板柳町、七戸町、青森地域広域消防事務組合、弘前地区消防事務組合、黒石地区消防事務組合、五所川原地区消防事務組合、十和田地区消防事務組合、北部上北広域事務組合、中部上北広域事業組合	平成18年8月25日	火災、救急・救助、その他の災害
中部上北広域事業組合管理者、北部上北広域事務組合管理者	平成28年2月1日	上記相互応援協定に係る取り決め事項（火災、救急、出動指令、ドクターヘリの警備）

各種業務協定

協定先	締結年月日	内容
三沢防衛施設事務所、東京航空局三沢空港事務所、野辺地・平内地区消防事務組合	平成3年10月25日	航空事故災害
上十三医師会、野辺地町、横浜町、六ヶ所村	平成8年3月28日	災害時医療救護
青森県上北地域県民局長、野辺地町、北部上北広域事務組合	平成19年12月13日	国道279号（下北半島縦貫道路）救急車退出路に関する運用協定
青森県警察本部、野辺地警察署、北部上北広域事務組合消防本部消防長	平成23年3月1日	事件、災害等の発生に伴う警察と消防との通報要領に関する申合せ
青森県知事、県内事務組合又は市町長（10事務組合管理者、3市長、1町長）	平成24年8月20日	大規模災害時における青森県防災航空隊への航空支援に関する協定
下北地域県民局地域整備部長、下北地域広域行政事務組合消防本部消防長、北部上北広域事務組合消防本部消防長	平成24年11月20日	泊・白糠トンネル非常時対応の覚書
下北地域広域行政事務組合管理者、北部上北広域事務組合管理者	平成24年12月20日	泊・白糠トンネル消防相互応援協定
六ヶ所村長、北部上北広域事務組合消防本部消防長	平成25年4月1日	泊海岸保全施設（泊海岸防潮水門）設置及び管理運用に関する協定
北部上北広域事務組合管理者、マエダストア野辺地店、マックスバリュ東北株式会社、株式会社菅文	平成25年6月21日	緊急消防援助隊派遣における食料等の調達に関する協定
青森県上北地域県民局長、野辺地町、北部上北広域事務組合、中部上北広域事業組合	平成27年3月26日	国道279号（下北半島縦貫道路）救急車退出路に関する運用協定
青森地域広域消防事務組合管理者、弘前地区消防事務組合管理者、八戸地域広域市町村圏事務組合管理者、五所川原地区消防事務組合管理者、十和田地域広域事務組合管理者、三沢市長、下北地域広域行政事務組合管理者、つがる市長、北部上北広域事務組合管理者、中部上北広域事業組合管理者、鰯ヶ沢地区消防事務組合管理者、北海道旅客鉄道（株）鉄道事業本部長、東日本旅客鉄道（株）執行役員盛岡支社長、東日本旅客鉄道（株）執行役員秋田支社長、青い森鉄道（株）社長、津軽鉄道（株）社長、弘南鉄道（株）社長、日本貨物鉄道（株）東北支社長、八戸臨海鉄道（株）社長	平成28年3月25日 （平成22年9月28日付けＪＲと、また平成23年12月22日付け青い森鉄道との旧協定は、平成28年3月25日をもって廃止した）	鉄道災害発生時における消防活動に関する協定
八戸海上保安部、北部上北広域事務組合	平成29年6月15日 （昭和63年8月26日付けで締結していた旧協定は、平成29年7月1日付けをもって廃止した）	船舶火災等
青森海上保安部、北部上北広域事務組合	平成29年8月1日	船舶火災等

北部上北広域事務組合消防本部組織図

平成31年4月1日現在



庶務關係

消防費当初予算

(単位：千円)

歳入	31年度 (A)	30年度 (B)	比較 (A - B)
分担金及び負担金	1,431,432	1,405,308	26,124
使用料及び手数料	21,783	16,075	5,708
国庫支出金	0	0	0
県支出金	87,820	40,963	46,857
財産収入	2	1	1
繰入金	0	0	0
諸収入	875	389	486
計	1,541,912	1,462,736	79,176

歳出	31年度 (A)	30年度 (B)	比較 (A - B)
人件費	1,283,910	1,256,556	27,354
物件費	106,250	101,245	5,005
補助費	33,054	31,200	1,854
普通建設事業費	103,886	66,329	37,557
公債費	0	0	0
基金積立利子	2	1	1
積立金	14,810	7,405	7,405
計	1,541,912	1,462,736	79,176

消防費と人口割・世帯割負担額

(単位：千円)

歳出決算額	30年度 (A)	29年度 (B)	比較 (A - B)
消防費	1,420,975	1,397,759	23,216
消防本部費	241,112	222,089	19,023
消防署費	1,115,837	1,110,093	5,744
消防施設費	63,203	64,821	△ 1,618
救急車退出路費	822	756	66
公債費	0	0	0
基金積立金	1	0	1
人口1人当たり	51	48	3
1世帯当たり	106	104	2

消防職員配置状況

平成31年4月1日現在

区分	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
消防本部	21	1	4	13	1	2		
野辺地消防署	45		1	16	4	2	6	16
横浜消防署	32		1	8	3	6	4	10
六ヶ所消防署	74		1	44	2		12	15
本署	44		1	27	1		9	6
北分署	15			8	1		2	4
南分署	15			9			1	5
合計	172	1	7	81	10	10	22	41
条例定数	173							

消防職員年齢状況

平成31年4月1日現在

区分	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
20歳 未満	5							5
20歳 ～24歳	29							29
25歳 ～29歳	22					2	13	7
30歳 ～34歳	14					5	9	
35歳 ～39歳	21			10	8	3		
40歳 ～44歳	20			18	2			
45歳 ～49歳	25			25				
50歳 ～54歳	16			16				
55歳 ～60歳	20	1	7	12				
合計	172	1	7	81	10	10	22	41

消防職員勤続年数状況（消防歴）

平成31年4月1日現在

区分	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
1年 未満	6							6
1年 ～4年	38						10	28
5年 ～9年	24					5	12	7
10年 ～14年	7			1	1	5		
15年 ～19年	19			10	9			
20年 ～24年	22			22				
25年 ～29年	33		1	32				
30年 ～34年	7		1	6				
35年 以上	16	1	5	10				
合計	172	1	7	81	10	10	22	41

青森県消防学校及び消防大学校入校状況

令和2年3月31日現在

所 属	職 員 数	青森県消防学校														消防大学校								
		救急				救助科	警防科	初級幹部科	中級幹部科	予防査察科	予防科（予防課程含む）	危険物科	火災調査科（予防科火災調査課程含む）	特殊災害科	災害対策課程	警防科	幹部科	火災調査科	救助科	救急科	予防科	危険物科	緊急消防援助隊教育科（NBCコース）	
		救急Ⅰ	救急Ⅱ	標準	救急科																			
消防本部	21	6	5	9	1	11	11	1	12	5	8	2	3	1	5	1	4	1	1		2	1		
野辺地消防署	45	6	6	9	23	18	7		10	3	4		4				5	1	1					
横浜消防署	31	2	2	6	15	14	6		8	6	3		8	2			2		1		1			
六ヶ所消防署	74	11	11	35	23	40	23		20	9	3	6	10	7	1	5	6	1	4	1	3		1	
	本署	44	7	7	22	12	25	14		11	6	3	5	7	3	1	4	4		2	1	3		1
	北分署	15	2	2	6	6	7	5		3	2		1	1	1			1	2					
	南分署	15	2	2	7	5	8	4		6	1			2	3		1	2						
合計	171	25	24	59	62	83	47	1	50	23	18	8	25	10	6	6	17	3	7	1	6	1	1	

過去５年間の消防学校入校及び消防大学校入校状況

令和2年3月31日現在

種 別		年 度	計	令和元年度				平成30年度				平成29年度				平成28年度				平成27年度			
				本	野	横	六	本	野	横	六	本	野	横	六	本	野	横	六	本	野	横	六
青森県消防学校	初任教育		47		2	1	1		1	2	4		2	4	3		5	4	5	1	3	2	7
	専科教育	警防科	8					1	1	1	1					1	1	1	1				
		特殊災害科	5			1	1							1	1								1
		予防査察科	10	1	1	1	1						1	1	1						1	1	1
		危険物科	4				1								1					1			1
		火災調査科	11	1	1	1	1	1	1	1	1						1	1	1				
		救急科	39		1	1	1		1	1	3		1	2	3	1	4	3	5	1	3	2	6
		救助科	21		1	1	2		1	1	2		1	1	1		3	1	2		2	1	1
	幹部教育	中級幹部科	20	1	1	1	1	1	2	1	1		2		1		2		1		2	1	2
	その他	新任消防長研修																					
		災害対策課程	5													3			2				
		特別聴講	33	1	2	1	6	1	10	1	4					3	4						
		講師派遣	45		5	3	4		6	4	7						8	3	5				
消防大学校	総合教育	幹部科	7		1			1			1	1			1				1		1		
		上級幹部科																					
		新任消防長科																					
	専科教育	警防科	1				1																
		救助科	2												1								1
		救急科	1																				1
		予防科																					
		危険物科																					
		火災調査科																					
		その他講習受講	1								1												
	計		260	4	15	11	20	5	23	12	25	1	7	9	13	8	28	13	23	3	12	7	21

※本—消防本部 野—野辺地消防署 横—横浜消防署 六—六ヶ所消防署

免許及び資格取得状況

平成31年4月1日現在

所 属	職 員 数	救 急 救 命 士	応 急 手 当 指 導 員	防 火 管 理 者	消 防 設 備 士	消 防 設 備 点 検 資 格 者	小 型 船 舶 操 縦 士	潜 水 士	水 上 安 全 救 助 員	自 動 車 整 備 士	電 気 工 事 士	石 油 燃 焼 機 器 技 術 管 理 士	有 機 溶 剤 作 業 主 任 者	毒 劇 物 取 扱 責 任 者	火 薬 類 取 扱 保 安 責 任 者	車 両 系 建 設 機 械 運 転 技 能	移 動 式 ク レ ン 運 転 士	玉 掛 け	運転免許						無線	危険物取扱者			溶接技能者	ガス				酸素 欠乏 危険 作業 主任 者	酸素 欠乏 ・ 硫化 水素 危険 作業 主任 者	高所 作業 車 運転 技能 講習 修了 者	安全 衛生 推進 者（衛 生管 理者 含む）		
																			普 通	中 型	大 型	大 型 特 殊	小 型 特 殊	けん 引	陸上 特殊 無線 技士	甲 種	乙 種	丙 種	ガス	アーク（電気）	高圧 ガス 販売 主任 者	高圧 ガス 製造 保安 責任 者	液化 石油 ガス 設備 士					医療 ガス 保安 管理 技術 者講 習修 了者	
消防本部	21	4	15		1		2	1	1		3	1				4	9	9		4	2	15	7		1	21		5	2	4		1		1		1		3	
野辺地消防署	45	11	35	2	3		12	10	3							5	12	13		14	3	28	9			43		4	2	4								1	
横浜消防署	32	10	21	1	1		7	3				2				3	6	6		11	6	16	3			31	1	4		1								1	
六ヶ所消防署	44	10	42		1		14	7		2	3	1	2			18	36	36		10		36	19		2	43		10	7	11						2	1	2	
北分署	15	4	14				4	2			1					5	13	13		3		12	3		1	15		1	4	1	1								
南分署	15	5	14				4	5			1					6	12	13		4		12	6			15		2	1	3	1		1						
合計	172	44	141	3	6		43	28	4	2	8	4	2			41	88	90		46	11	119	47		4	168	1	26	16	24	2	1		2	1		3	1	7

予 防 関 係

消防用設備等設置状況

令和2年3月31日現在

防火対象物用途 区分	150㎡以上の防火対象物数	屋内消火栓設備				自動火災報知設備				消防用設備等設置防火対象物数					備考
		要設置防火対象物数	設置済防火対象物数	未設置防火対象物数	設置率(%)	要設置防火対象物数	設置済防火対象物数	未設置防火対象物数	設置率(%)	スプリンクラー設備	非常警報設備	避難器具	誘導灯	消する火災報知通設備	
1	イ	2	2	2	100	2	2		100		2		2		※令32条及び法第17条の2の5等適用対象物は除く。
	ロ	47	1	1	100	15	15		100		31		42		
2	イ														
	ロ	3	1	1	100	3	3		100		2	1	3		
	ハ														
	ニ	1				1	1		100				1		
3	イ														
	ロ	30				8	8		100		6	2	29		
4		53	6	6	100	31	31		100		17		49		
5	イ	20	5	5	100	30	30		100	1	2	3	20	12	
	ロ	305	19	19	100	77	77		100		13	32	14	3	
	イ(1)	2	2	2	100	2	2		100	2	2	2	2	2	
	(2)	1				1	1		100	1	1	1	1	1	
	(3)	1				1	1		100			1	1	1	
	(4)	10				3	3		100		1		9		
	ロ(1)	17	2	2	100	17	17		100	17	4		17	16	
	(2)														
	(3)		1	1	100										
	(4)														
	(5)														
	ハ(1)	8				6	6		100				8	2	
	(2)														
	(3)	11	2	2	100	11	11		100		4	1	11	5	
	(4)												1		
	(5)	8	1	1	100	7	7		100		1		9	3	
	ニ	1				1	1		100				1		
7		24	20	20	100	21	21		100		2	7	7		
8		3	1	1	100	3	3		100		2	1	3		
9	イ														
	ロ	1									1		1		
10		1									1				
11		16	2	2	100	2	1	1	50		6	1	1		
12	イ	163	23	20	87	71	67	4	94		2		37		
	ロ														
13	イ	63				10	10		100		1		2		
	ロ														
14		220	17	17	100	55	55		100				21		
15		905	61	61	100	103	103		100		92	9	63	1	
16	イ	105	9	9	100	39	38	1	97	2	19	6	64	6	
	ロ	115	13	13	100	17	17		100		8	3	16		
17		3				1	1		100				1		
合計		2,139	188	185	3	98	538	532	6	99	23	220	70	436	52

※政令第1表は以下のとおり

- 1 イ 劇場、映画館、演芸場又は観覧場
- 1 ロ 公会堂、集会場
- 2 イ キャバレー、カフェー、ナイトクラブ、その他これらに類するもの
- 2 ロ 遊技場又はダンスホール
- 2 ハ 風俗営業等、その他これに類するものとして総務省令で定めるもの
- 2 ニ カラオケボックス、個室ビデオ店等
- 3 イ 待合、料理店、その他これらに類するもの
- 3 ロ 飲食店
- 4 百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場
- 5 イ 旅館、ホテル又は宿泊所
- 5 ロ 寄宿舍、下宿又は共同住宅
- 6 イ(1) 避難のために患者の介助が必要な病院
- (2) 避難のために患者の介助が必要な有床診療所
- (3) 病院(1)を除く、有床診療所(2)を除く、有床助産所
- (4) 無床診療所、無床助産所
- 6 ロ(1) 老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム等
- (2) 救護施設
- (3) 乳児院
- (4) 障害児入所施設
- (5) 障害者支援施設
- 6 ハ(1) 老人デイサービスセンター、老人福祉センター等
- (2) 更生施設
- (3) 助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設等
- (4) 児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設等
- (5) 身体障害者福祉センター、地域活動支援センター等
- 6 ニ 幼稚園又は特別支援学校
- 7 小、中、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、各種学校の類
- 8 図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの
- 9 イ 公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの
- 9 ロ イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場
- 10 車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場
- 11 神社、寺院、教会その他これらに類するもの
- 12 イ 工場又は作業場
- 12 ロ 映画スタジオ又はテレビスタジオ
- 13 イ 自動車車庫又は駐車場
- 13 ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫
- 14 倉庫
- 15 前各項に該当しない事業所
- 16 イ 1～4、5イ、6、9イに掲げる用途が存する複合用途防火対象物
- 16 ロ イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物
- 17 重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡等

用途別各種受理状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

区分 防火対象物用途		防火 管 理 者 選 任 届	消 防 計 画	避 難 訓 練	圧縮 アセチレン ガス等設置 届	圧縮 アセチレン ガス等廃止 届	防火 対 象 物 使 用 開 始 届	給湯・湯沸設備・乾燥設備等設置届 ・ 厨房設備・ボイラー・	発電・変電・蓄電池設備等設置届	ネオン 管 灯 設 備 設 置 届	水素ガス充てん気球設置届	発火するおそれのある行為の届 火災とまぎらわしい煙・火炎を	煙火 打 上 げ ・ 仕 掛 け 届	催 物 開 催 届	水道 断 ・ 減 水 届	道 路 工 事 届	露 店 の 開 設 届	指 定 洞 道 届	共同防火管理協議（変更）事項届	少量危険物貯蔵取扱（変更）届	少量危険物貯蔵取扱廃止届	禁止行為解除承認申請	合 計	
1	イ								1											1			2	
	ロ	2	4	7			1										1						15	
2	イ																							
	ロ			2																			2	
	ハ																							
3	イ																							
	ロ	1	2	3			13																19	
4		10	11	35			3										1						60	
5	イ	1	2	10				1	3												1		18	
	ロ	37	35	14	7		18	13	2												8		134	
6	イ(1)	1	1																				2	
	(2)																							
	(3)																							
	(4)	1	1	3																			5	
	ロ(1)	2	7	23	1		1		2			2											38	
	(2)			1																			1	
	(3)																							
	(4)																							
	(5)																							
	ハ(1)		1	6				3				2									2		14	
	(2)																							
	(3)	2	4	14									2										22	
	(4)																							
	(5)	1	1	3																			5	
ニ																								
7		6	8	23					4			1	8								5		55	
8		1	1	5								1											8	
9	イ																							
	ロ																							
10																								
11																								
12	イ	3	15	14		1	6	2	4												3	1	49	
	ロ																							
13	イ						2																2	
	ロ																							
14			4	1			8																13	
15		17	35	42	3		31		15			8	1				2				12	5	171	
16	イ	5	4	22			11	2	2												1	1	53	
	ロ	2	7	4		1	3														2	1	20	
17				1										1									2	
そ の 他					4	1			3			15	15	10		22	24				2	2	98	
合 計		92	143	233	15	3	97	21	36			29	26	11		22	28				37	10	5	808

町村別消防用設備等完成検査回数

平成31年4月1日～令和2年3月31日

町 村 別 防火対象物用途			野辺地町	横浜町	六ヶ所村	計
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場				
	ロ	公会堂、集会場	2	1	1	4
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ、その他これらに類するもの				
	ロ	遊技場又はダンスホール	1			1
	ハ	風俗営業等、その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの				
	ニ	カラオケボックス、個室ビデオ店等				
3	イ	待合、料理店、その他これらに類するもの				
	ロ	飲食店		1		1
4		百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場	2	1		3
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	2		1	3
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	2	1	27	30
6	イ(1)	避難のために患者の介助が必要な病院				
	(2)	避難のために患者の介助が必要な有床診療所				
	(3)	病院((1)を除く)、有床診療所((2)を除く)、有床助産所				
	(4)	無床診療所、無床助産所				
	ロ(1)	老人短期入所施設、介護老人ホーム、特別介護老人ホーム等	1			1
	(2)	救護施設				
	(3)	乳児院				
	(4)	障害児入所施設				
	(5)	障害者支援施設				
	ハ(1)	老人デイサービスセンター、老人福祉センター等			2	2
	(2)	更生施設				
	(3)	助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設等				
	(4)	児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設等				
	(5)	身体障害者福祉センター、地域活動支援センター等				
	ニ	幼稚園又は特別支援学校		1		1
7		小、中、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、各種学校の類	1		2	3
8		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの			2	2
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの				
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場				
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場				
11		神社、寺院、教会その他これらに類するもの				
12	イ	工場又は作業場		3	9	12
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫又は駐車場			1	1
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫			7	7
15		前各項に該当しない事業所	5	1	35	41
16	イ	1～4、5イ、6、9イに掲げる用途が存する複合用途防火対象物	6	4	1	11
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物			8	8
17		文化財				
合 計			22	13	96	131

防火対象物数・防火管理者選任届出状況

令和2年3月31日現在

防火対象物用途 区分		防火対象物数								防火管理者			
		甲種防火対象物				乙種防火対象物				要選任防火対象物	選任済防火対象物	未選任防火対象物	選任率(%)
		野辺地町	横浜町	六ヶ所村	計	野辺地町	横浜町	六ヶ所村	計				
1	イ	1		1	2					2	2		100
	ロ	3	3	10	16	13	13	16	42	58	42	16	72
2	イ												
	ロ	2		1	3					3	3		100
	ハ												
	ニ					1			1	1	1		100
3	イ												
	ロ	9	1		10	9	3	4	16	26	17	9	65
4		15	2	11	28	5	2	4	11	39	35	4	90
5	イ	4	3	8	15					15	15		100
	ロ	19	3	57	79		1	1	2	81	48	33	59
6	イ	(1)	2		2					2	2		100
		(2)	1		1					1	1		100
		(3)	1		1					1	1		100
		(4)											
	ロ	(1)	9	4	4	17				17	17		100
		(2)											
		(3)											
		(4)											
		(5)											
	ハ	(1)	1		2	3		1	1	4	3	1	75
		(2)											
		(3)	3	2	5	10				10	9	1	90
		(4)											
		(5)	2			2				2	2		100
	ニ		1		1					1	1		100
7		10	1	9	20					20	20		100
8		1		2	3					3	2	1	67
9	イ												
	ロ	1			1					1	1		100
10													
11		7	3	3	13	1		2	3	16	7	9	44
12	イ	3	3	10	16					16	11	5	69
	ロ												
13	イ												
	ロ												
14			2	5	7					7	6	1	86
15		19	8	114	141	4		14	18	159	79	80	50
16	イ	21	6	12	39	6	1	1	8	47	34	13	72
	ロ	3	1	10	14					14	9	5	64
17							1		1	1	1		100
合 計		137	43	264	444	39	22	42	103	547	369	178	67

過去5年間消防同意件数

年別 町村別	平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		平成31年(令和元年)	
	指導なし	指導あり	指導なし	指導あり	指導なし	指導あり	指導なし	指導あり	指導なし	指導あり
野辺地町	57	10	47	28	57	12	66	7	60	20
横浜町		2	3	1	8	2	1	17	1	5
六ヶ所村	48	2	37	34	51	24	53	29	31	50
小計	105	14	87	63	116	38	120	53	92	75
合計	119		150		154		173		167	

町村別建築同意等事務処理状況

区分 町村別	新築	増築	改築	計画変更	その他	計
野辺地町	59	1		20		80
横浜町	2	3		1		6
六ヶ所村	55	5		21		81
合計	116	9	0	42	0	167

自主防災組織の現況

(平成31年4月1日現在)

区 分	町村名	名 称	人員数	結成年月日
幼年消防クラブ	野辺地町	野辺地カトリック幼稚園幼年消防クラブ	33名	平成24年11月1日
	横浜町	ちどり保育園幼年消防クラブ	30名	昭和63年8月12日
女性防火クラブ	野辺地町	野辺地町漁業協同組合婦人防火クラブ	20名	平成7年7月1日
	横浜町	横浜町婦人防火クラブ	30名	平成10年4月1日
	六ヶ所村	泊婦人消防協力隊	11名	平成4年5月1日

区 分	組織数	人員数
幼年消防クラブ	2	63名
女性防火クラブ	3	61名

危険物施設数（完成検査済証交付施設）

令和2年3月31日現在

製造所等の別 区 分		計	製造所	貯 蔵 所												取 扱 所												
				屋内貯蔵所	平 屋 建			平屋建以外 建築物内設置	屋外タンク貯蔵所	特 定	屋内タンク貯蔵所	平屋建以外	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所				移送取扱所	特 定	一般取扱所	ボイラ消費	充てん	詰替え		
					高層式	特 定	高層式																					
数 量 別	5倍以下	166		14		1				2		13	6	36		75		4	1	3				22	9	1		
	5倍を越え10倍以下	48		1						6		2	2	20		3		8	3	4				8	3			
	10 〃 50	70		1						22				15		1	1	9	3	6				21	5	3	4	
	50 〃 100	22		2						6				3				4						7				
	100 〃 150	7																7										
	150 〃 200	10												3				5						2				
	200 〃 1,000	7								1				1				4						1				
	1,000 〃 5,000	16								6	4													10				
	5,000 〃 10,000 〃	2								2	2																	
	10,000倍を越えるもの	59								58	58											1	1					事業所数
合 計		本年度計	407		18		1			103	64	15	8	78		79	1	41	7	13		1	1	71	17	4	4	147
		前年度計	409		18		1			103	64	15	8	77		80	1	41	7	13		1	1	73	17	5	4	146
町 村 別	野辺地町		78		4		1			1		3		26		20		12	2	5				12	2	3	4	53
	横浜町		32							3				5		13		6	1					5	1			15
	六ヶ所村		297		14						99	64	12	8	47		46	1	23	4	8		1	1	54	14	2	
計		407		18		1				103	64	15	8	78		79	1	41	7	13		1	1	71	17	5	4	147

危険物申請手数料調

平成31年4月1日～令和2年3月31日（単位:千円）

申請区分 製造所等などの区分			許 可				完 成 検 査 前 検 査								完 成 検 査				定 期 検 査		承 認				特定防災施設	
			件数	設置	件数	変更	件数	基礎 地盤	件数	溶接部	件数	水圧	件数	水張	件数	設置	件数	変更	件数	保安検査	件数	仮使用	件数	仮貯蔵 仮取扱	件数	屋外給水施設等
製造所																										
貯蔵所	屋内貯蔵所																									
	屋外タンク貯蔵所		1	20	20	5,823			3	2,120		4	1,508	1	10	20	187	6	7,250	6	32					
	屋内タンク貯蔵所				3	39														2	11					
	地下タンク貯蔵所		4	117	1	13								1	13	1	7			1	5					
	簡易タンク貯蔵所																									
	移動タンク貯蔵所		2	52	3	39								2	26	3	19									
	屋外貯蔵所																									
取扱所	給油取扱所				3	65										1	13			2	11					
	移送取扱所															1	27	1	87							
	一般取扱所				7	243										3	59			5	27					
承認	仮貯蔵・仮取扱																									
特定防災施設等検査																										
合計	107	(件)	7	189	37	6,222			3	2,120		4	1,508	4	49	29	312	7	7,337	16	86	※				
	17,823	(円)																								

(※ 消防法第10条第1項のただし書きによる貯蔵取扱いによるもの)

危険物事務処理状況調

平成31年4月1日～令和2年3月31日

製造所等の別 申請届出種別			計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所			
					屋 内	屋 外 タン ク	屋 内 タン ク	地 下 タン ク	簡 易 タン ク	移 動 タン ク	屋 外	給 油	販 売	移 送	一 般
許可	設置	申請	7			1		4		2					
		許可	7			1		4		2					
	変更	申請	36			20	3	1		3		2			7
		許可	36			20	3	1		3		2			7
完成検査前検査	基礎・地盤	申請													
		通知													
	溶接部	申請	3			3									
		通知	3			3									
	水圧	申請													
		証交付													
完成検査	水張	申請	4			4									
		証交付	5			5									
	設置	申請	4			1		1		2					
		証交付	4			1		1		2					
保安検査	変更	申請	29			20		1		3		2			3
		証交付	30			20		1		3		2		1	3
	保安検査	申請	7			6								1	
		証交付	7			6								1	
承認・認可等	仮使用	申請	16			6	2	1				2			5
		承認	16			6	2	1				2			5
	仮貯蔵・仮取扱	申請													
		承認													
	保安検査 時期変更	申請	1			1									
		承認	1			1									
	許可等証明	申請													
		交付													
届出等	予防規程	申請	5			3						2			
		認可	5			3						2			
	保安統括監理者選・解任														
	保安監督者選・解任		13		3	5						3			2
	譲渡引渡		4			1		1		2					
	品名・数量・倍数変更		2							1	1				
	設置者住所・氏名等変更		20		3	4	1	5		4		1			2
	使用休止・再開		2												2
	災害発生														
	軽微変更事項		244			129	17	8				9		12	69
その他	変更		1							1					
	火気使用工事		28			7									21
	申請取下														
その他	廃止		7			1				4					2
	その他		1												1

警 防 関 係

1 火災の発生状況

(1) 火災件数

火災件数は平成30年の8件から14件増加した22件であった。各町村における火災件数は、六ヶ所村が9件、野辺地町が7件、次いで横浜町が6件であった。前年と比較し野辺地町が4件から7件、横浜町が1件から6件、六ヶ所村が3件から9件と各町村で火災の発生は増加していた。

昭和49年以降の火災件数調べによると総件数22件は過去50年の中では平均の値となっている。また建物火災の件数は過去最少の4件となっており、こちらは最も少ない年となった。

(2) 火災種別ごとの発生状況

火災種別ごとの火災発生状況は、令和元年の建物火災は4件と過去最少の件数となった。対して林野火災は4件、車両火災は7件と過去5年に照らし合わせてみるとどちらも増加となっている。その他火災は令和元年の6件は過去5年中最多となっている。建物火災の内、住宅火災は1件である。火災の規模は全焼の火災が2件、半焼以下の火災が7件となっている。

建物火災4件中の3件の火災で出火原因がガステーブル、ストーブやライター使用後の放置と推定されており（約75%）、平成30年に続きこの種の火災予防啓発が課題提起されるが、建物火災の件数自体は平成30年の6件から4件へと減少しているので、継続して火災予防啓発を続けていく必要がある。

車両火災の原因はエンジン等に可燃物が触れると推定される火災が7件中3件（42%）と多く、他にたばこの消し忘れ、車両内で発電機を使用する等の不注意による火災が発生した。

その他火災は、高圧電線に立ち木が触れることによる火災や、発電機の故障による火災、火の粉の飛び散り等が原因で火災となっている。火の粉の飛び散り等は野焼きや屑焼きを防止するよう火災予防啓発を継続していく必要がある。

(3) 死傷者発生火災

死者が発生した火災は無く、2年連続で死者0人となった。

負傷者が発生した火災は1件であったが、軽症であった。

2 救急活動概要

(1) 救急出場件数及び搬送人員

救急出場件数は、野辺地消防署505件、横浜消防署221件、六ヶ所消防署193件、北分署119件、南分署150件、合計1,188件で、前年と比較し13件減少している。

搬送人員は、野辺地消防署468人、横浜消防署210人、六ヶ所消防署171人、北分署112人、南分署136人の合計1,097人で前年と比較して5人減少している。

種別毎の搬送件数は、急病が725件で全体の約66%を占め、次いで一般負傷の135件（約12.3%）となっており、搬送人員合計1,097人のうち高齢者は724人で、全体の約66%を占めている。

熱中症による救急件数は、野辺地消防署4件、横浜消防署2件、六ヶ所消防署5件（北分署、南分署を含む）、管内合計11件となっており、前年と同件数となった。

（2）ドクターヘリ要請

ドクターヘリの要請は、野辺地消防署18件（転院搬送含む）、横浜消防署17件、六ヶ所消防署47件、合計82件で、前年から20件増加している。

また、六ヶ所村地域家庭医療センター敷地内離着陸場を使用した転院搬送も散見され（六ヶ所消防署47件中9件）、救急隊の負担が軽減されたものと推測される。

（3）応急手当普及啓発活動

上級・普通救命講習会が62回実施され、1,133人が受講した。これまで各署で実施した上級・普通救命講習会は合計1,482回となり、受講者数は延べ27,533人となる。

管内におけるAEDの設置施設数は171施設、設置台数は237台となっている。このうち、13施設については応急救護体制が整った事業所として「まちなかハートステーション」に認定され、地域住民の救命率向上をめざしている。

3 救助活動概要

救助出動件数は、六ヶ所消防署10件（北分署、南分署を含む）で最も多く、次いで横浜消防署7件、野辺地消防署6件、合計23件となっており、前年と比較すると11件減少している。

救助人員は10名で、救助出動車両延べ95台、出動人員延べ353名が救助出動している。

災害種別を見ると交通が17件と最も多く全体の約73.9%を占めており、その他3件（約13%）、水難1件、建物1件、機械1件となっている。

4 教育・訓練

情報・知識・技術の共有を基本事項とし、各種知識習得教育・技術構築訓練などを実施、各分野における行事等を展開した。

実施された主な行事は以下のとおりである。

- （1）水難救助訓練（野辺地港、横浜漁港、尾駁漁港、六ヶ所内沼、泊漁港等）
- （2）管内救急技術訓練
- （3）管内救急業務外国語対応研修会
- （4）青森県防災情報ネットワーク及び総合防災情報システム新任者研修会
- （5）青森、八戸・上十三地域MC事例検討会
- （6）青森県防災航空隊合同訓練
- （7）東北救急医学会総会・学術集会（宮城県仙台市）

- (8) むつ小川原地区石油コンビナート等特別防災区域消防防災訓練
- (9) 青森県救助技術指導会（八戸市）
- (10) 原子力発電所等所在市町村消防情報連絡会（愛媛県）
- (11) 青森県総合防災訓練（三沢市）
- (12) 管内救助技術訓練
- (13) 調査技術会議（宮城県仙台市）
- (14) 救急実務講習会（宮城県仙台市）
- (15) 青森県原子力防災訓練
- (16) N I R S 放射線事故初動対応セミナー（千葉県）
- (17) 泊・白糠トンネル消防訓練
- (18) 高瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会
- (19) 緊急被ばく医療合同訓練（青森労災病院、十和田市立中央病院）
- (20) 全国消防技術者会議（東京都）
- (21) 全国消防救助シンポジウム（東京都）

令和元年火災一覧表

平成31年1月1日～令和元年12月31日

No.	入電時刻	種別	用途	発生町村名	焼損【面積】				損害額（単位：千円）						出火原因			焼損棟数					世帯数		死傷者			
					（㎡） 合計	床 （㎡）	表 （㎡）	林 （a）	合計	不動産	動産	林野	船車 船舶	その他	発火 源	経過	着火 物	計	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼや	世帯	人員	死者	傷者		
1	平成31年 1月22日 22時21分	車両		野辺地町					4					4		たばこ	忘失する	その他	0									
2	平成31年 3月8日 12時32分	その他		六ヶ所村					0					0		衝撃火花	火花が飛ぶ	枯草	0									
3	平成31年 3月20日 14時27分	林野		横浜町				48	0			0				ライター	飛び火	枯草	0									
4	平成31年 3月28日 11時32分	車両		野辺地町					14					14		内燃機関	その他	その他	0									
5	平成31年 4月14日 15時50分	林野		六ヶ所村				106	0			0				その他の火の粉	飛び火	枯草	0									
6	平成31年 4月17日 10時30分	建物	非住家	横浜町	50	50			796	83	713					ライター	放置する	その他	1	1								
7	平成31年 4月23日 11時22分	林野		六ヶ所村				5	0			0				不明	不明	不明	0									
8	令和元年 5月4日 12時34分	その他		六ヶ所村				0.5	0			0				不明	不明	不明	0									
9	令和元年 5月7日 16時30分	車両		六ヶ所村					0					0		切削屑	高温物が触れる	木屑	0									
10	令和元年 5月20日 12時13分	その他		野辺地町				1.2	8					8	高圧線の接触した木材	漏電する	立ち木	0										
11	令和元年 6月9日 15時47分	林野		横浜町				12.9	0					0		不明	不明	不明	0									
12	令和元年 6月9日 17時38分	建物	非住家	六ヶ所村	69	69			377	315	62					不明	不明	不明	0									
13	令和元年 6月19日 11時44分	建物	住家	野辺地町		0.0			0	0	0					ガステーブル	可燃物が動いて火源に触れる	衣類	1				1	1	1			1
14	令和元年 6月24日 7時18分	建物	倉庫	野辺地町	164.76	110.86	53.9		1,574	1,271	303					ストーブ	輻射を受けて発火する	木材及び木製品	7	1	1	4	1					
15	令和元年 7月18日 15時33分	車両		野辺地町					31					31		発電機	高温物が触れる	繊維製品	0									
16	令和元年 7月30日 17時29分	車両		野辺地町					10					10		不明	不明	不明	0									
17	令和元年 8月13日 17時47分	その他		六ヶ所村					0					0		不明	不明	不明	0									
18	令和元年 8月26日 12時52分	車両		横浜町					57					57		ブレーキライニング	摩擦により発熱する	タイヤ	0									
19	令和元年 8月28日 19時08分	その他		横浜町					270					270		制御盤	漏電する	電線被類	0									
20	令和元年 9月3日 6時31分	船舶		六ヶ所村					2,517					2,517		不明	不明	不明	0									
21	令和元年 9月26日 16時13分	車両		六ヶ所村				1.92	3,101					3,101		軸受け	摩擦により発熱する	不明	0									
22	令和元年 9月28日 3時32分	その他		横浜町					100					100		洗浄機	スパークする	合成樹脂と成形品	0									
種別別件数 建物 4件 船舶 1件 林野 4件 その他 6件 車両 7件 合計 22件					（㎡） 合計	床 （㎡）	表 （㎡）	林 （a）	合計	不動産	動産	林野	車両	その他				計	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼや	世帯	人員	死者	傷者		
					283.8	229.6	53.9	175.6	8,859	1,669	1,078	0	5,734	378				9	2	1	4	2	1	1	0	1		

火 災 総 括 表

平成31年1月1日～令和元年12月31日

区分		単位	令和元年 (A) (平成31年)	平成30年(B)	平成29年 ※参考	増減(C) (A)-(B)	増減率 (C)/(B)*100
出 火 件 数	計	件	22	8	18	14	175%
	建物	件	4	6	11	-2	-33%
	林野	件	4	0	2	4	-
	車両	件	7	0	2	7	-
	船舶	件	1	0	-	1	-
	航空機	件	0	0	-	0	-
	その他	件	6	2	3	4	200%
焼損棟数		棟	9	7	12	2	29%
り災世帯		世帯	1	3	3	-2	-67%
り災人員		人	1	8	6	-7	-88%
損 害 額	不動産	千円	1,669	2,642	10,798	-973	-37%
	動産	千円	1,078	425	23,706	653	154%
	林野	千円	0	0	0	0	0%
	車両	千円	5,734	0	3,725	5,734	-
	船舶	千円	0	0	-	0	-
	航空機	千円	0	0	-	0	-
	その他	千円	378	0	0	378	0%
	計	千円	8,859	3,067	38,229	5,792	189%
焼 損 面 積	建物	m ²	284	147	664	137	94%
	林野	a	176	0	37	176	-
死者		人		0	0	0	0%
負傷者		人	1	0	0	1	-

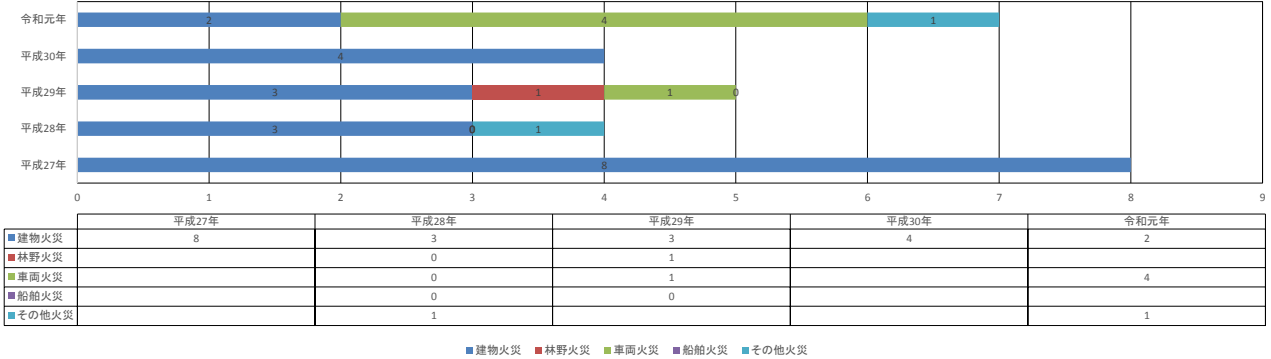
※ 増減率の「-」は前年度比較対照がないため比較不能であった。

過去5年間の火災件数

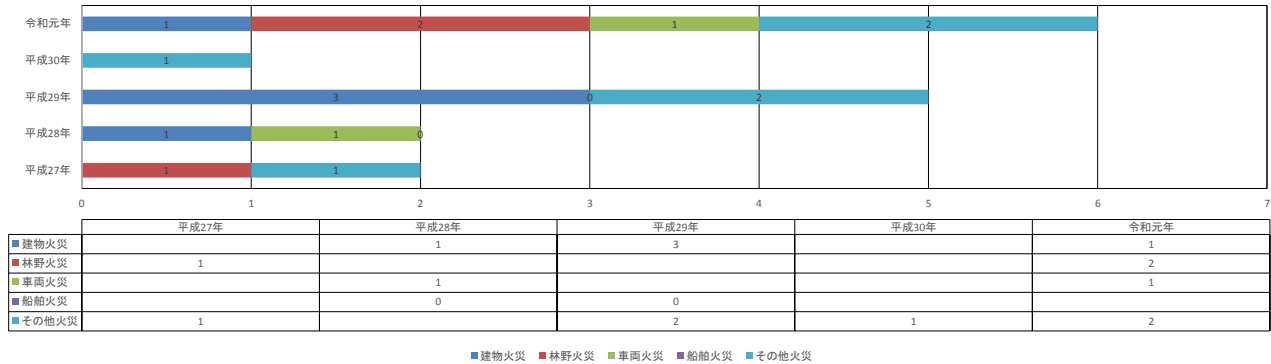
令和元年12月31日現在

	野辺地消防署					横浜消防署					六ヶ所消防署					合計				
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
建物火災	8	3	3	4	2		1	3		1	5	4	5	2	1	13	8	11	6	4
林野火災			1			1				2	2	2	1		2	3	2	2		4
車両火災			1		4		1			1	3	2	1		2	3	3	2		7
船舶火災															1					1
その他火災		1			1	1		2	1	2	1	1	1	1	3	2	2	3	2	6
小計	8	4	5	4	7	2	2	5	1	6	11	9	8	3	9	21	15	18	8	22
合計	28					16					40					84				

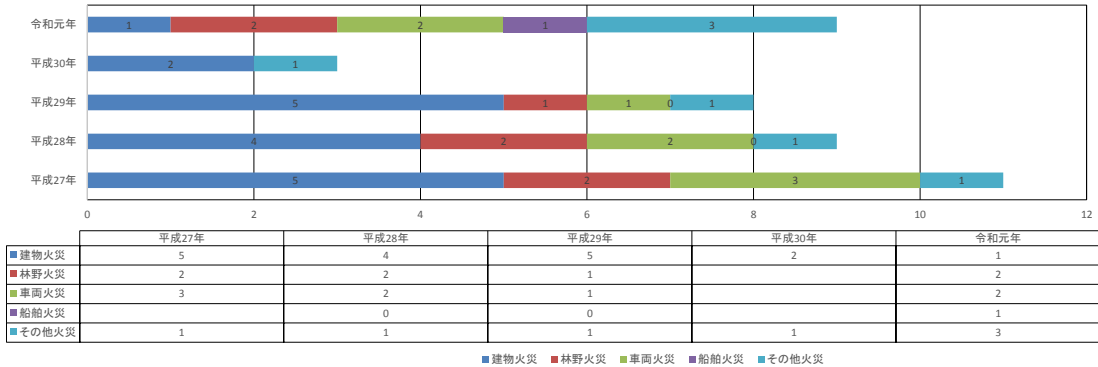
野辺地消防署 火災件数



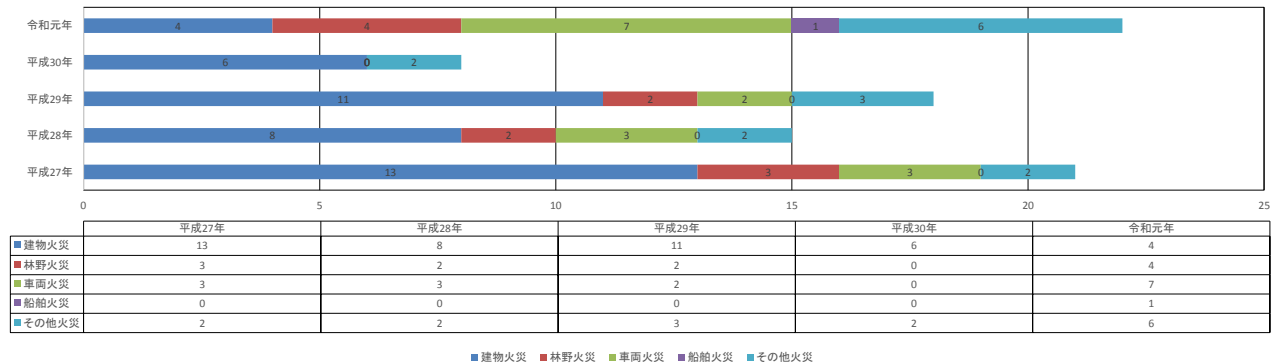
横浜消防署 火災件数



六ヶ所消防署 火災件数



組合管内 火災件数



火 災 件 数

令和元年12月31日現在

	野辺地町		横浜町		六ヶ所村		合計	
	件数	建物	件数	建物	件数	建物	件数	建物
昭和45年	8	4					8	4
46年	12	6					12	6
47年	10	5	1	1			11	6
48年	11	7	4	3			15	10
49年	4	3	3	3	1	1	8	7
50年	20	17	4	3	7	4	31	24
51年	6	5	6	1	3	3	15	9
52年	7	2	3	2	11	7	21	11
53年	8	6	11	5	4	2	23	13
54年	9	7	2	1	3	1	14	9
55年	14	6	8	5	14	3	36	14
56年	8	6	3	2	5	4	16	12
57年	15	10	13	7	10	5	38	22
58年	11	8	3	2	7	3	21	13
59年	5	4	3	3	7	6	15	13
60年	8	6	1	1	18	10	27	17
61年	6	4	7	6	9	8	22	18
62年	6	6	6	4	7	6	19	16
63年	13	10	1	1	9	4	23	15
平成 元年	10	7	4	4	12	7	26	18
2年	7	4	2	2	13	8	22	14
3年	15	8	8	1	13	8	36	17
4年	11	6	5	2	7	3	23	11
5年	13	8	4	3	12	5	29	16
6年	10	8	3	2	16	10	29	20
7年	9	8	7	4	8	6	24	18
8年	13	7	7	6	6	5	26	18
9年	15	10	7	5	7	4	29	19
10年	14	9	4	1	8	7	26	17
11年	8	5	3	0	9	7	20	12
12年	9	4	6	2	11	5	26	11
13年	9	4	1	1	19	9	29	14
14年	13	7	3	1	11	5	27	13
15年	9	6	9	2	9	6	27	14
16年	7	5	3	1	10	3	20	9
17年	6	4	2	0	12	7	20	11
18年	8	3	3	0	12	6	23	9
19年	7	5	7	3	11	3	25	11
20年	7	3	4	2	7	4	18	9
21年	8	4	5	3	4	2	17	9
22年	12	7	5	4	10	6	27	17
23年	5	2	4	2	10	8	19	12
24年	7	4	6	4	1	1	14	9
25年	3	2	5	1	6	3	14	6
26年	6	5	1	0	10	3	17	8
27年	8	8	2	0	11	5	21	13
28年	4	3	2	1	9	4	15	8
29年	5	3	5	3	8	5	18	11
30年	4	4	1	0	3	2	8	6
令和 元年	7	2	6	1	9	1	22	4
合計	450	287	213	111	409	225	1072	623
平均	9.2	5.9	4.3	2.3	8.3	4.6	21.9	12.7

過去5年間の救急出動件数

令和元年12月31日現在

区 分	野辺地消防署					横浜消防署					六ヶ所消防署								管内合計				
	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和元年				平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年
火災	2	15	16	19	17		2	3			21	15	15	4	17	14		3	23	32	34	23	34
自然災害																							
水難	1	2		4			1	1			1	2	6	7	3			3	2	5	7	11	3
交通事故	29	15	29	30	25	19	15	17	20	14	53	43	35	38	30	15	5	10	101	73	81	88	69
労働災害	3	9	3	3	5	4	4	5	2	3	5	5	10	8	10	5		5	12	18	18	13	18
運動競技	4	3	1	2	4			2		1	5	1	3	3	2	2			9	4	6	5	7
一般負傷	65	67	50	63	61	23	27	30	32	30	44	34	44	63	50	10	19	21	132	128	124	158	141
加害	1	1	1	3	1	1				1		2		1					2	3	1	4	2
自損行為	3	1	3	1	3	5	1	1	1	1	7	4	5	1	3	1	1	1	15	6	9	3	7
急病	357	358	327	355	328	161	186	147	157	157	232	245	196	250	283	88	94	101	750	789	670	762	768
転院搬送	77	78	67	62	60	11	4	8	15	13	48	58	49	52	62	57		5	136	140	124	129	135
その他	1	1	1	2	1		1	1	1	1	4	2	1	2	2	1		1	5	4	3	5	4
合計	543	550	498	544	505	224	241	215	228	221	420	411	364	429	462	193	119	150	1,187	1,202	1,077	1,201	1,188

過去5年間のドクターヘリ要請件数

令和元年12月31日現在

区 分	野辺地消防署					横浜消防署					六ヶ所消防署					管内合計				
	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年
火災	1				1											1				1
自然災害																				
水難				1									1	1				1	2	
交通事故	1	2	1	4	1	1		1	3	1	4	3	2	4	3	6	5	4	11	5
労働災害	1	1	1		2			1		1	3	4	3	1	6	4	5	5	1	9
運動競技																				
一般負傷		3		1	4	2	1		1	3	2	3	1	1	4	4	7	1	3	11
加害																				
自損行為			1								1					1		1		
急病	11	16	12	11	7	1	6	6	4	12	8	16	10	18	25	20	38	28	33	44
転院搬送	5	7	5	8	3						8	7	8	4	9	13	14	13	12	12
その他																				
合計	19	29	20	25	18	4	7	8	8	17	26	33	25	29	47	49	69	53	62	82

令和元年 救急活動における収容先一覧表

平成31年1月1日～令和元年12月31日

	病院名		程度					搬送人員	搬送率	出動件数		
			重篤(CPA含)	重症	中等症	軽症	その他			不搬送	救急件数	
	1	公立野辺地病院	18	46	130	145	1	340	72.65%	505	40	465
2	青森県立中央病院	1	35	33	15		84	17.95%	60			
3	ちびき病院		3	2	1		6	1.28%				
4	十和田市立中央病院		2	2	1		5	1.07%				
5	むつ総合病院		1	1	3		5	1.07%				
6	三沢市立三沢病院			1	4		5	1.07%				
7	鷹揚郷青森病院		3	1			4	0.85%				
8	八戸市立市民病院		1	2			3	0.64%				
9	青森市民病院			3			3	0.64%				
10	工藤医院			1	2		3	0.64%				
11	弘前大学医学部付属病院		2				2	0.43%				
12	公立七戸病院		1	1			2	0.43%				
13	戸館内科整形外科医院				2		2	0.43%				
14	青森県立つくしが丘病院			1			1	0.21%				
15	六ヶ所村地域家庭医療センター				1		1	0.21%				
16	十和田済誠会病院				1		1	0.21%				
17	芙蓉会病院				1		1	0.21%				
	合計	19	94	178	176	1	468					

	病院名		程度					搬送人員	搬送率	出動件数		
			重篤(CPA含)	重症	中等症	軽症	その他			不搬送	救急件数	
	1	公立野辺地病院	1	19	39	32		91	43.33%	221	12	209
2	むつ総合病院	2	16	25	47		90	42.86%	13			
3	ちびき病院	4	1	7			12	5.71%				
4	青森県立中央病院		9	3			12	5.71%				
5	東通村診療所			3			3	1.43%				
6	十和田市立中央病院		1				1	0.48%				
7	菜の花クリニック				1		1	0.48%				
	合計	7	46	77	80		210					

	本署	病院名		程度					搬送人員	搬送率	出動件数		
				重篤(CPA含)	重症	中等症	軽症	その他			不搬送	救急件数	
		1	六ヶ所村地域家庭医療センター	6	1	13	49		69	40.35%	193	25	168
2	八戸市立市民病院		10	15	6		31	18.13%	56				
3	三沢市立市民病院		7	14	5		26	15.20%					
4	公立野辺地病院		5	9	3		17	9.94%					
5	むつ総合病院		2	6	2		10	5.85%					
6	八戸赤十字病院		1	4	1		6	3.51%					
7	十和田市立中央病院			4	1		5	2.92%					
8	青森県立中央病院		3	1			4	2.34%					
9	十和田東クリニック		1				1	0.58%					
10	はちのへハートセンタークリニック			1			1	0.58%					
11	ちびき病院			1			1	0.58%					
	合計	6	30	68	67		171		救急出動を伴わない転院搬送は含まず ※へり転送				

	北分署	病院名		程度					搬送人員	搬送率	出動件数		
				重篤(CPA含)	重症	中等症	軽症	その他			不搬送	救急件数	
		1	六ヶ所村地域家庭医療センター	4	1	14	35	1	55	49.11%	119	9	110
2	八戸市立市民病院		7	3	6		16	14.29%	4				
3	むつ総合病院		3	8	5		16	14.29%					
4	公立野辺地病院		2	7	4		13	11.61%					
5	八戸赤十字病院		1	2	1		4	3.57%					
6	三沢市立市民病院			1	2		3	2.68%					
7	十和田市立中央病院			1	1		2	1.79%					
8	ちびき病院			1	1		2	1.79%					
9	青森県立中央病院		1				1	0.89%					
	合計	4	15	37	55	1	112						

	南分署	病院名		程度					搬送人員	搬送率	出動件数		
				重篤(CPA含)	重症	中等症	軽症	その他			不搬送	救急件数	
		1	六ヶ所村地域家庭医療センター	6	2	9	43		60	44.12%	150	19	131
2	公立野辺地病院	1	4	15	16		36	26.47%	4				
3	八戸市立市民病院		5	7	3		15	11.03%					
4	三沢市立市民病院	1	5	4		10	7.35%						
5	八戸赤十字病院	1	4	1		6	4.41%						
6	青森県立中央病院		3	1	1		5	3.68%					
7	十和田市立中央病院		1				1	0.74%					
8	むつ総合病院			1			1	0.74%					
9	ちびき病院			1			1	0.74%					
10	工藤医院				1		1	0.74%					
	合計	7	17	43	69		136						

総計		43	202	403	447	2	1097		1188	105	1083	133
----	--	----	-----	-----	-----	---	------	--	------	-----	------	-----

救急出動を伴わない転院搬送は含まず ※へり転送

令和元年 救急活動における年代別搬送件数一覧表（搬送割合）

平成31年1月1日～令和元年12月31日

区分		割合	合計	事故種別													
				火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	転院	医師	資材	その他
野辺地消防署	新生児																
	乳幼児	2.78%	13										12	1			
	少年	3.42%	16				2		2	2		1	9				
	成年	27.14%	127				10	4	2	10	1	1	85	14			
	高齢者	66.67%	312	1			11	1		49		1	203	45			1
	合計		468	1			23	5	4	61	1	3	309	60			1
	件数割合			0.21%			4.91%	1.07%	0.85%	13.03%	0.21%	0.64%	66.03%	12.82%			0.21%
横浜消防署	新生児	0.21%	1										1				
	乳幼児																
	少年	2.86%	6				2						2	2			
	成年	16.67%	35				4	2	1	5	1		21	1			
	高齢者	80.00%	168				7	1		23		1	126	10			
	合計		210				13	3	1	28	1	1	150	13			
	件数割合						6.19%	1.43%	0.48%	13.33%	0.48%	0.48%	71.43%	6.19%			
六ヶ所消防署	新生児																
	乳幼児	1.75%	3										3				
	少年	2.92%	5						1				3	1			
	成年	48.54%	83				11	4	1	4			45	17			1
	高齢者	46.78%	80				2	1		6			33	38			
	合計		171				13	5	2	10			84	56			1
	件数割合						7.60%	2.92%	1.17%	5.85%			49.12%	32.75%			0.58%
北分署	新生児																
	乳幼児	3.57%	4										4				
	少年	0.89%	1									1					
	成年	22.32%	25				2			2			21				
	高齢者	73.21%	82				4			15			63				
	合計		112				6			17		1	88				
	件数割合						5.36%			15.18%		0.89%	78.57%				
南分署	新生児																
	乳幼児	4.41%	6				1			1			4				
	少年	2.94%	4				1					1	2				
	成年	32.35%	44			1	10	4		6			22	1			
	高齢者	60.29%	82					1		12			66	3			
	合計		136			1	12	5		19		1	94	4			
	件数割合					0.74%	8.82%	3.68%		13.97%		0.74%	69.12%	2.94%			
六ヶ所所合計	新生児																
	乳幼児	3.10%	13				1			1			11				
	少年	2.39%	10				1		1			2	5	1			
	成年	36.28%	152			1	23	8	1	12			88	18			1
	高齢者	58.23%	244				6	2		33			162	41			
	合計		419			1	31	10	2	46		2	266	60			1
	件数割合					0.24%	7.40%	2.39%	0.48%	10.98%		0.48%	63.48%	14.32%			0.24%
組合管内			合計	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	転院	医師	資材	その他
	新生児	0.09%	1										1				
	乳幼児	2.37%	26				1			1			23	1			
	少年	2.92%	32				5		3	2		3	16	3			
	成年	28.62%	314			1	37	14	4	27	2	1	194	33			1
	高齢者	66.00%	724	1			24	4		105		2	491	96			1
	組合合計		1097	1		1	67	18	7	135	2	6	725	133			2
	件数割合			0.09%		0.09%	6.11%	1.64%	0.64%	12.31%	0.18%	0.55%	66.09%	12.12%			0.18%

救命講習会実施状況

令和元年12月31日現在

			野辺地署	横浜署	六ヶ所署	合 計
平成 8年～26年 集計	上級救命講習	回数	54	1	23	78
		人員	1978	3	260	2241
	普通救命講習	回数	341	129	576	1046
		人員	6874	1474	11184	19532
	その他の講習	回数	103	67	115	285
		人員	2141	1494	3794	7429
平成27年	上級救命講習	回数	2			2
		人員	144			144
	普通救命講習	I	回数	6	35	56
			人員	42	642	803
		II	回数			
			人員			
		III	回数			
			人員			
	その他の講習	一般	回数		4	9
			人員		45	190
		入門	回数		3	3
平成28年	上級救命講習	回数	3		1	4
		人員	78		13	91
	普通救命講習	I	回数	9	36	72
			人員	152	709	1076
		II	回数			
			人員			
		III	回数			
			人員			
	その他の講習	一般	回数		8	9
			人員		148	172
		入門	回数			
平成29年	上級救命講習	回数	4		1	5
		人員	47		10	57
	普通救命講習	I	回数	7	45	87
			人員	46	916	1461
		II	回数			
			人員			
		III	回数			
			人員			
	その他の講習	一般	回数	2	3	8
			人員	35	49	130
		入門	回数		5	5
平成30年	上級救命講習	回数	5		1	6
		人員	39		8	47
	普通救命講習	I	回数	2	35	64
			人員	15	660	948
		II	回数			
			人員			
		III	回数			
			人員			
	その他の講習	一般	回数	1		5
			人員	26		191
		入門	回数	3	6	9
令和元年	上級救命講習	回数	1		1	2
		人員	14		10	24
	普通救命講習	I	回数	6	41	60
			人員	82	879	1109
		II	回数			0
			人員			0
		III	回数			0
			人員			0
	その他の講習	一般	回数			1
			人員			24
		入門	回数		8	9
合計	上級救命講習	回数	69	1	27	97
		人員	2300	3	301	2604
	普通救命講習	回数	458	159	768	1385
		人員	8128	1811	14990	24929
	その他の講習	回数	118	73	152	343
		人員	2575	1601	4490	8666

野辺地町				横浜町				六ヶ所村				
	施設名	設置台数	日本赤十字社 財団設置状況	備考(登録番号)	施設名	設置台数	日本赤十字社 財団設置状況	備考(登録番号)	施設名	設置台数	日本赤十字社 財団設置状況	備考(登録番号)
1	公立野辺地病院	2			横浜中学校	1			六ヶ所村役場	3		
2	のへじクリニック	1			栗の花クリニック	1			千歳平公民館	1		
3	戸籍内科・整形外科	1			有料老人ホームよこはま	1			中央公民館	1		
4	中風医院	1	○	342015	横浜小学校	2			泊支所	1		
5	のさか歯科医院	1			町民体育センター(旧横浜小学校)	1			平沼支所	1		
6	マルイチ横浜	1			田南部小学校	1			文化交流プラザ(スワニ)	1		
7	斉藤工機	1			老人福祉センター(温泉施設)	1			尾駈小学校	1	○	631815
8	マックスバリュ野辺地店	1	○	315534	インターファーム朝横浜農園	1			千歳平小学校	1		631818
9	野辺地町漁協	3			横浜町役場	2			国際教育研修センター	1		
10	野辺地警察署	2			日本ビュアフード(株)青森プラント	1	○	25134	第一中学校	1		631821
11	野辺地ホーム	1			日本源盛 横浜寮	1			千歳中学校	1		631823
12	野辺地高校	2			ちどり保育園	1			泊小学校	1		631814
13	野辺地西高校	2	○	395421	栗の花プラザ	1			第二中学校	1		631822
14	野辺地中学校	1			なのはな苑	1			泊中学校	1		631819
15	野辺地小学校	1			グループホームみほの	1			日本源盛 野辺地事務所内日立O2ニューリア・エナジー(株)六ヶ所温泉温泉所	26	○	21126
16	若菜小学校	1			第二ちどり保育園	1			日本源盛 義理事業所	7		
17	馬門小学校	1			海水浴場コテージ	1			日本源盛PRセンター	1	○	45090231651
18	みちのく銀行	1			トレーニングセンター	1			独立行政法人日本経済大学研究開発青森県教育研究センター	2	○	312003 314604
19	マックスステーション野辺地(タムラ石建)	1	○	323424	自然苑	1			原盛輸送	2		
20	野辺地町役場	2							むつ小川原石炭層遺跡	6		
21	サンビレッジのへじ	1							スベハウスろっかぼつか	1	○	316510
22	町立体育館	1							環境科学技術研究所	2		
23	中央公民館	1							図書館	1		
24	勤労青少年ホーム	1							郷土館	1		
25	あったかハウス「まかどの森」	1	○	330890					大石体育館	1		
26	介護老人施設 のへじ	2	○	331387 331388					千歳体育館	1		
27	総合福祉センターのへじ	1	○	28746					日本源盛(株) 第一千歳寮	2		
28	グループホーム第二みほの	1							日本源盛(株) 尾駈寮	2		
29	まかど温泉スキー場	1	○	362817					日本源盛(株) 第二尾駈寮	2		
30	まかど観光ホテル	1	○	362816					レイクタウン1番館	2		
31	日本源盛朝野辺地寮	1							レイクタウン2番館	2		
32	野辺地温泉裁判所	1	○	353467					レイクタウン3番館	2		
33	ワイヤリングCADアック調	1							レイクタウン4番館	2		
34	野辺地町健康増進センター	1	○	574649					レイクタウン5番館	2		
35	野辺地駅	1	○	455177					レイクタウン6番館	2		
36	サンダー野辺地店	1							レイクタウン7番館	2		
37	デイサービスふる里	1							レイクタウン8番館	2		
38	野辺地町森林総合センター	1							レイクタウン9番館	2		
39	野辺地地区斎場	1							レイクタウン10番館	2		
40	畜産研究所	1	○	621829					尾駈野附寮	2		
41	小野寺歯科医院	1	○	619353					二又夢はぐ館	1		
42	大和電機工業野辺地技術センター	1	○	537556					南小学校	1	○	631817
43	錦見歯科医院	1	○	537950					六ヶ所高校	1	○	583554
44	グループホームびわの荘	1							びわの荘	1		
45	野辺地ウインドファーム管理棟	1	○	603333					かけはし寮	1		
46	野辺地公共職業安定所	1	○	627876					エコパター	1		
47									宝栄工業	1		
48									ユアアック	1	○	437773
49									泊診療所	1		
50									千歳平診療所	1		
51									医療センター	1		
52									おぶちこども園	1		
53									泊保育所	1		
54									千歳平保育所	1		
55									泊集会所	1		
56									石川集会所	1		
57									出戸集会所	1		
58									老部川集会所	1		
59									尾駈浜集会所	1		
60									二又集会所	1		
	46	54	18		19	21	1		60	115	8	
	</											

過去5年間の救助出動件数

令和元年12月31日現在

区 分	野辺地消防署					横浜消防署					六ヶ所消防署								管内				
	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和元年				平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年
															計	本署	北	南					
交通	1	4	6	6	3	4	4	4	2	6	22	26	9	13	8	4	2	2	27	34	19	21	17
水難	1	3		3			1				1	1	3	4	1			1	2	5	3	7	1
労災																							
火災											2								2				
自然																							
建物		1	2	1	1							1	1							2	3	1	1
機械				1		1				1									1			1	1
ガス・酸欠				1																		1	
破裂																							
その他		2		1	2	1		2			2	4	3	2	1	1			3	6	5	3	3
合計	2	10	8	13	6	6	5	6	2	7	27	32	16	19	10	5	2	3	35	47	30	34	23

令和元年救助活動状況

No.	覚知 月日	覚知 時間	署別	事故 種別	事 故 概 要	救助 人員	救出 済	出動車両	活動車両	出動 人員	活動 人員	
1	1/3	4:06	横浜署	交通	普通自動車の単独事故。		1	ポンプ車 救助車 救急車	3	0	13	0
2	1/7	17:51	北分署	交通	軽自動車の単独横転事故。負傷者 2 名。	2		指揮車 化学車 救助車 救急車 救急車	5	1	18	4
3	1/21	11:10	横浜署	交通	普通自動車がスリップし縁石に衝突、タイヤ がパンクした単独事故。		1	ポンプ車 救助車 救急車	3	0	12	0
4	1/26	17:47	横浜署	交通	普通自動車の単独事故。		1	ポンプ車 救助車 救急車	3	0	11	0
5	2/1	16:20	南分署	交通	普通自動車×普通自動車の正面衝突事故。 負傷者 2 名。		2	指揮車 ポンプ車 救助車 救急車 救急車 救急車	6	0	23	0
6	2/9	13:56	横浜署	交通	軽自動車の単独横転事故。		1	ポンプ車 救助車 救急車	3	0	12	0
7	3/27	16:33	野辺地署	その他	高齢女性が線路内で倒れ呼びかけ反応なし。		1	ポンプ車 救助車 救急車	3	0	12	0
8	5/4	10:17	野辺地署	交通	普通自動車×軽自動車の側面衝突事故。 負傷者 1 名。		1	ポンプ車 救助車 救急車 救急車	4	0	16	0
9	5/14	9:40	六ヶ所署	その他	タンク内で男性1名が配管に足を挟み体動困 難。		1	指揮車 化学車 救助車 救急車	4	0	14	0
10	6/18	14:56	南分署	交通	普通自動車の単独事故。負傷者 4 名。		4	指揮車 化学車 救助車 救急車 救急車 救急車	5	0	17	0
11	6/24	8:46	野辺地署	建物	高齢女性が玄関先で倒れているが鍵がかかっ ていて入れない。	1		化学車 救助車 救急車 救急車	4	1	16	5
12	7/4	19:12	野辺地署	交通	軽自動車×軽自動車の衝突事故。 負傷者 1 名。	1		指揮車 ポンプ車 救助車 救急車	4	2	14	7
13	8/15	17:22	六ヶ所署	交通	普通自動車×普通自動車の衝突事故。 負傷者 3 名。		3	指揮車 化学車 救助車 救急車 救急車 救急車	5	0	18	0
14	8/20	8:29	南分署	水難	水深約4m付近で人体の両足のようなもの がある。			指揮車 指揮車 指揮車 救助車 資機材車 救急車	6	0	20	0
15	8/25	12:20	野辺地署	その他	草刈り作業中に川沿いに転落。	1		ポンプ車 救助車 救急車	3	2	12	9
16	8/25	15:41	横浜署	機械	男性がジャガイモ堀り中にポテトハーベス ターに右腕を挟まれた。		1	ポンプ車 救助車 救急車	3	0	12	0
17	8/30	19:14	六ヶ所署	交通	普通自動車×軽自動車の衝突事故。 負傷者 3 名。	1	2	指揮車 化学車 救助車 救急車 救急車 救急車	5	3	17	10
18	9/7	18:00	北分署	交通	女性が敷地内でトラックの下敷きとなり 右足が挟まれた。	1		指揮車 化学車 救助車 救急車	4	1	14	3
19	9/27	7:37	野辺地署	交通	自動車 4 台の追突事故。負傷者 1 名	1		ポンプ車 救助車 救急車 救急車 救急車	5	2	18	8

20	10/1	9:01	横浜署	交通	普通自動車×トラックトレーラーの衝突事故。負傷者1名。	1		ポンプ車 救助車 救急車 救急車 救急車	5	ポンプ車 救助車 救急車 救急車 救急車	1	5 5 3 3 3	19	5
21	12/12	19:16	横浜署	交通	軽トラックの単独事故。負傷者1名。	1		ポンプ車 救助車 救急車 救急車	4	ポンプ車 救助車 救急車 救急車	1	5 5 3 3 3	16	5
22	12/23	21:56	南分署	交通	普通乗用車の単独事故、路外に逸脱し横転。		1	指揮車 化学車 救助車 救急車	4	指揮車 化学車 救助車 救急車 救急車	0	3 3 5 3 3	14	0
23	12/24	5:47	六ヶ所署	交通	トラックの単独事故、路外に逸脱し横転。		1	指揮車 化学車 救助車 救急車	4	指揮車 化学車 救助車 救急車 救急車	0	3 4 5 3 3	15	0
No.	寛知 月日	寛知 時間	署別	事故 種別	事 故 概 要	救助 人員	救出 済	出動車両	活動車両	出動人員	活動人員			
		出動件数	救助人員			出動件数	活動件数	救助人員	出動車両	活動車両	出動人員	活動人員		
野辺地署		6 件	4 人	火災		0 件	0 件	0 人	0 台	0 台	0 人	0 人		
横浜署		7 件	2 人	交通		17 件	7 件	8 人	72 台	11 台	267 人	42 人		
				水難		1 件	0 件	0 人	6 台	0 台	20 人	0 人		
				自然		0 件	0 件	0 人	0 台	0 台	0 人	0 人		
六ヶ所署		4 件	1 人	建物		1 件	1 件	1 人	4 台	1 台	16 人	5 人		
				機械		1 件	0 件	0 人	3 台	0 台	12 人	0 人		
北分署		2 件	3 人	ガス酸欠		0 件	0 件	0 人	0 台	0 台	0 人	0 人		
				破裂		0 件	0 件	0 人	0 台	0 台	0 人	0 人		
南分署		4 件	0 人	その他		3 件	1 件	1 人	10 台	2 台	38 人	9 人		
合計		23 件	10 人	合 計		23 件	9 件	10 人	95 台	14 台	353 人	56 人		

消 防 自 動 車 配 置 状 況

(平成31年4月1日現在)

	車 両 等	種 別 等	登録番号	車名	年式	登録年月日	排気量 KL	ポンプ		無線登録名称 ※()内は指令モニタ表示名
								形式	級別	
消防本部	指令車	ヴァンガード	青森800 さ 9765	トヨタ	H21	H21.10.28	2.36			北部 指令1
	査察車	ノア	青森800 す 4113	トヨタ	H29	H29.8.30	1.98			北部 査察1
	広報車	スバルXV	青森800 す 3020	スバル	H27	H27.7.16	1.99			北部 広報1
	指揮兼広報車	ハイエース	青森800 す 2121	トヨタ	H26	H26.2.27	2.69			北部 指揮1
野辺地消防署	化学車	水槽 3,000L 薬液 500L	青森800 は 1131	ヒノ	H8	H 8.4.16	13.26	モリタ	A-2	野辺地 化学1
	救助工作車	II型4WD	青森800 は 1673	ヒノ	H11	H11.3.17	7.96			野辺地 救助1
	タンク車	水槽 2,000L 4WD	青森830 さ 2016	ヒノ	H28	H28.2.25	6.4	モリタ	A-2	野辺地 タンク1
	水槽車	水槽 10,000L	青森800 は 435	ヒノ	H14	H14.12.24	20.78	可般ポンプ	B-2	野辺地 水槽1
	指揮車	セレナ	青森800 す 2727	ニッサン	H27	H27.1.27	1.99			野辺地 指揮1
	指令車	ハイエース	青森800 さ 9445	トヨタ	H21	H21.2.27	2.69			野辺地 指令1
	指令車	グランドハイエース	青森800 さ 3136	トヨタ	H13	H13.3.27	3.37			野辺地 指令2
	救急車(高規格)	エルグランド	青森831 ほ 119	ニッサン	H25	H25.11.18	3.49			野辺地 救急1
	救急車(高規格、予備車)	エルグランド	青森830 や 119	ニッサン	H15	H15.12.5	3.49			野辺地 救急2
	ボートトレーラー		青森800 る 359		H25	H25.8.9				
横浜消防署	水槽付ポンプ車	水槽 2,000L	青森88 や 1814	ヒノ	H11	H11.3.5	7.96	モリタ	A-2	横浜 タンク1
	ポンプ車	水槽 900L	青森800 は 672	ヒノ	H16	H16.12.22	6.4	モリタ	A-2	横浜 タンク2
	指令車	エルグランド	青森800 す 2736	ニッサン	H27	H27.1.30	2.48			横浜 指令1
	資機材搬送車	トラック 2t	青森830 ら 119	イズズ	H16	H16.1.29	4.77			横浜 資機材1
	救急車(高規格)	ハイエース	青森800 さ 9858	トヨタ	H21	H21.12.18	2.69			横浜 救急1
	救急車(高規格)	ハイメディック	青森800 す 3875	トヨタ	H15	H15.3.6	3.37			横浜 救急2 29.03番号変更
六ヶ所消防署	化学車II型	水槽 2,500L 薬液 500L	八戸800 は 163	日野	H13	H13.11.12	7.96	モリタ	A-2	六ヶ所 化学1
	化学車II型	水槽 2,000L 薬液 500L	八戸800 は 608	ヒノ	H21	H21.3.12	6.4	モリタ	A-2	六ヶ所 化学2
	指令車	エスティマ	八戸800 さ 5291	トヨタ	H19	H19.12.17	2.36			六ヶ所 指令1
	広報車	ハイエース	八戸800 さ 7299	トヨタ	H25	H25.12.17	2.69			六ヶ所 広報1
	広報車	パジェロ	八戸800 さ 1950	ミツビシ	H13	H13.3.27	3.49			六ヶ所 広報2
	広報車	ハイエース	八戸800 さ 7094	トヨタ	H24	H24.3.19	2.69			六ヶ所 広報3(六ヶ所指揮1)
	救助工作車	II型4WD	八戸800 は 999	ヒノ	H28	H28.2.26	6.4			六ヶ所 救助1
	大型化学車	薬液 2,000L	八戸800 は 369	ヒノ	H17	H17.3.2	10.52	モリタ	A-1	六ヶ所 化学3(六ヶ所大化1)
	水路付はしご車(30m級) (大型高所放水車)	30m梯子	八戸800 は 308	ヒノ	H15	H15.12.5	20.78	モリタ	A-2	六ヶ所 梯子1
	泡原液搬送車	泡原液 6,000L	八戸800 は 248	ヒノ	H15	H15.3.7	7.96	可般ポンプ	B-2	六ヶ所 原液1
	資機材搬送車	キャラバン	八戸830 な 119	ニッサン	H30	H30.3.8	2.48			六ヶ所 資機材1
	資機材搬送車	トラック 2t	八戸800 さ 3726	トヨタ	H16	H16.1.23	4.61			六ヶ所 資機材2
	救急車(高規格)	ハイメディック	八戸800 さ 7718	トヨタ	H27	H27.3.5	2.69			六ヶ所 救急1
	ボートトレーラー		八戸800 る 441		H24	H24.8.24				
北分署	化学車II型	水槽 2,000L 薬液 500L	八戸800 は 500	ヒノ	H19	H19.3.14	6.4	モリタ	A-2	六ヶ所 北 化学1
	ポンプ車		八戸800 さ 3782	ミツビシ	H16	H16.3.10	5.24	モリタ	A-2	六ヶ所 北 ポンプ1
	資機材搬送車	ハイラックス	八戸800 さ 3147	トヨタ	H15	H15.1.17	2.69			六ヶ所 北 資機材1
	救急車(高規格)	ハイメディック	八戸800 さ 8989	トヨタ	H31	H31.2.27	2.69			六ヶ所 北 救急1
南分署	化学車II型	水槽 2,000L 薬液 500L	八戸800 は 562	ヒノ	H20	H20.3.12	6.4	モリタ	A-2	六ヶ所 南 化学1
	広報車	パジェロ	八戸800 さ 7330	ミツビシ	H26	H26.1.23	2.97			六ヶ所 南 広報1
	救急車(高規格)	ハイメディック	八戸800 さ 6716	トヨタ	H24	H24.2.28	2.69			六ヶ所 南 救急1

無線局一覧

平成31年4月1日現在

所属等		配置等	デジタル無線呼出名称	装置名称
基地局		野辺地署	ほくぶ のへじ	
		横浜署	ほくぶ よこはま	
		六ヶ所署	ほくぶ ろっかしょ	
		六ヶ所消防署北分署	ほくぶ ろっかしょ きた	
		六ヶ所消防署南分署	ほくぶ ろっかしょ みなみ	
卓上型可搬		野辺地消防署	ほくぶ のへじ 1	野辺地卓
		横浜消防署	ほくぶ よこはま 1	横浜卓上
		六ヶ所消防署	ほくぶ ろっかしょ 1	六ヶ所卓
		北分署	ほくぶ きた 1	六所北卓
移動局（車載・携帯）	消防本部	指令車	ほくぶ しれい 1	北本指令
		指揮車	ほくぶ しき 1	北本査察
		広報車	ほくぶ こうほう 1	北本広報
		査察車	ほくぶ ささつ 1	北本指揮
		可搬型移動局	ほくぶ かはん 1	北本可搬
		消防本部 携帯 1	ほくぶ 1 0 1	北本携 1
		消防本部 携帯 2	ほくぶ 1 0 2	北本携 2
		署活系無線機	ほんぶしょかつ 1	署活 1
			ほんぶしょかつ 2	署活 2
			ほんぶしょかつ 3	
	野辺地署	化学車	のへじ かがく 1	野辺化学
		救助工作車	のへじ きゅうじょ 1	野辺救助
		水槽付ポンプ車 1	のへじ たんく 1	野辺タンク 1
		水槽車	のへじ すいそう 1	野辺水槽
		指揮車	のへじ しき 1	野辺指揮
		指令車 1	のへじ しれい 1	野辺令 1
		指令車 2	のへじ しれい 2	野辺令 2
		資機材運搬車	のへじ しきざい 1	野辺資搬
		救急車 1	のへじ きゅうきゅう 1	野辺救 1
		救急車 2	のへじ きゅうきゅう 2	野辺救 2
		防災活動車	のへじ ぼうさい 1	野辺防活
		可搬型移動局	のへじ かはん 1	野辺可搬
		野辺地 携帯 1	のへじ 1 0 1	野辺携 1
		野辺地 携帯 2	のへじ 1 0 2	野辺携 2
		野辺地 携帯 3	のへじ 1 0 3	野辺携 3
		野辺地 携帯 4	のへじ 1 0 4	野辺携 4
		野辺地 携帯 5	のへじ 1 0 5	野辺携 5
		野辺地 携帯 6	のへじ 1 0 6	野辺携 6
		署活系無線機	のへじしょかつ 1	署活 1 署活 2
			のへじしょかつ 2	
			のへじしょかつ 3	
			のへじしょかつ 4	
			のへじしょかつ 5	
			のへじしょかつ 6	
			のへじしょかつ 7	
			のへじしょかつ 8	
			のへじしょかつ 9	
			のへじしょかつ 1 0	
			のへじしょかつ 1 1	
			のへじしょかつ 1 2	
	横浜署	水槽付ポンプ車 1	よこはま たんく 1	横浜タンク 1
		水槽付ポンプ車 2	よこはま たんく 2	横浜タンク 2
		指令車	よこはま しれい 1	横浜指令
		広報車	よこはま こうほう 1	横浜広報
		資機材運搬車	よこはま しきざい 1	横浜資搬
		救急車 1	よこはま きゅうきゅう 1	横浜救 1
		救急車 2	よこはま きゅうきゅう 2	横浜救 2
		可搬型移動局	よこはま かはん 1	横浜可搬
		横浜 携帯 1	よこはま 1 0 1	横浜携 1
		横浜 携帯 2	よこはま 1 0 2	横浜携 2
		横浜 携帯 3	よこはま 1 0 3	横浜携 3
		横浜 携帯 4	よこはま 1 0 4	横浜携 4
		横浜 携帯 5	よこはま 1 0 5	横浜携 5
		横浜 携帯 6	よこはま 1 0 6	横浜携 6
		署活系無線機	よこはましょかつ 1	署活 1 署活 2
			よこはましょかつ 2	
			よこはましょかつ 3	
			よこはましょかつ 4	
			よこはましょかつ 5	
			よこはましょかつ 6	
			よこはましょかつ 7	
			よこはましょかつ 8	
			よこはましょかつ 9	
			よこはましょかつ 1 0	
			よこはましょかつ 1 1	
			よこはましょかつ 1 2	
			よこはましょかつ 1 3	

所属		配置等	デジタル無線呼出名称	装置名称
移動局（車載・携帯）	六ヶ所署	化学車1	ろっかしよ かがく1	六所化1
		化学車2	ろっかしよ かがく2	六所化2
		指令車	ろっかしよ しれい1	六所指令
		広報車1	ろっかしよ こうほう1	六所広1
		広報車2	ろっかしよ こうほう2	六所広2
		指揮車	ろっかしよ こうほう3	六所広3
		救助工作車	ろっかしよ きゅうじょ1	六所救助
		大型化学車	ろっかしよ かがく3	六所大化
		はしご車	ろっかしよ はしご1	六所梯子
		薬剤原液輸送車	ろっかしよ げんえき1	六所泡撒
		資機材搬送車1	ろっかしよ しきざい1	六所資1
		資機材搬送車2	ろっかしよ しきざい2	六所資2
		救急車1	ろっかしよ きゅうきゅう1	六所救1
		可搬型移動局	ろっかしよ かはん1	六所可搬
		六ヶ所 携帯1	ろっかしよ 101	六所携1
		六ヶ所 携帯2	ろっかしよ 102	六所携2
		六ヶ所 携帯3	ろっかしよ 103	六所携3
		六ヶ所 携帯4	ろっかしよ 104	六所携4
		六ヶ所 携帯5	ろっかしよ 105	六所携5
		六ヶ所 携帯6	ろっかしよ 106	六所携6
		六ヶ所 携帯7	ろっかしよ 107	六所携7
	署活系無線機		ろっかしよしよかつ1	署活1 署活2
			ろっかしよしよかつ2	
			ろっかしよしよかつ3	
			ろっかしよしよかつ4	
			ろっかしよしよかつ5	
			ろっかしよしよかつ6	
			ろっかしよしよかつ7	
			ろっかしよしよかつ8	
			ろっかしよしよかつ9	
			ろっかしよしよかつ10	
			ろっかしよしよかつ11	
			ろっかしよしよかつ12	
			ろっかしよしよかつ13	
			ろっかしよしよかつ14	
	六ヶ所署北	化学車	ろっかしよ きた かがく1	六北化学
		ポンプ車	ろっかしよ きた たんく1	六北タンク1
		資機材搬送車	ろっかしよ きた しきざい1	六北資搬
		救急車	ろっかしよ きた きゅうきゅう1	六北救急
		北分署 携帯1	ろっかしよ 201	六北携1
		北分署 携帯2	ろっかしよ 202	六北携2
		北分署 携帯3	ろっかしよ 203	六北携3
	署活系無線機		きたしよかつ1	署活1 署活2
			きたしよかつ2	
			きたしよかつ3	
			きたしよかつ4	
			きたしよかつ5	
	六ヶ所署南	化学車	ろっかしよ みなみ かがく1	六南化学
		広報車	ろっかしよ みなみ こうほう1	六南広報
		救急車	ろっかしよ みなみ きゅうきゅう1	六南救急
		南分署 携帯1	ろっかしよ 301	六南携1
		南分署 携帯2	ろっかしよ 302	六南携2
		南分署 携帯3	ろっかしよ 303	六南携3
	署活系無線機		みなみしよかつ1	署活1 署活2
			みなみしよかつ2	
			みなみしよかつ3	
			みなみしよかつ4	
			みなみしよかつ5	

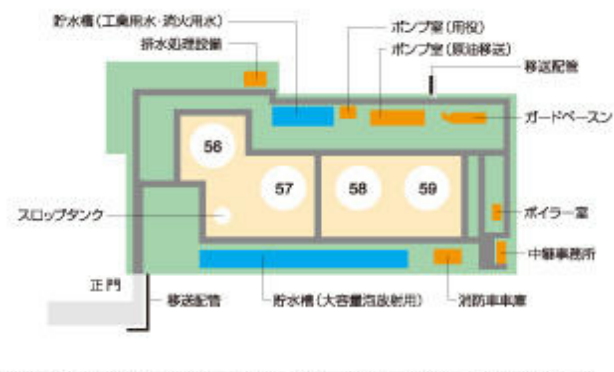
- ・ むつ小川原国家石油備蓄基地の概要
- ・ 原子燃料関係施設の概要

むつ小川原国家石油備蓄基地の概要

基地全体配置図



中継ポンプ場配置図



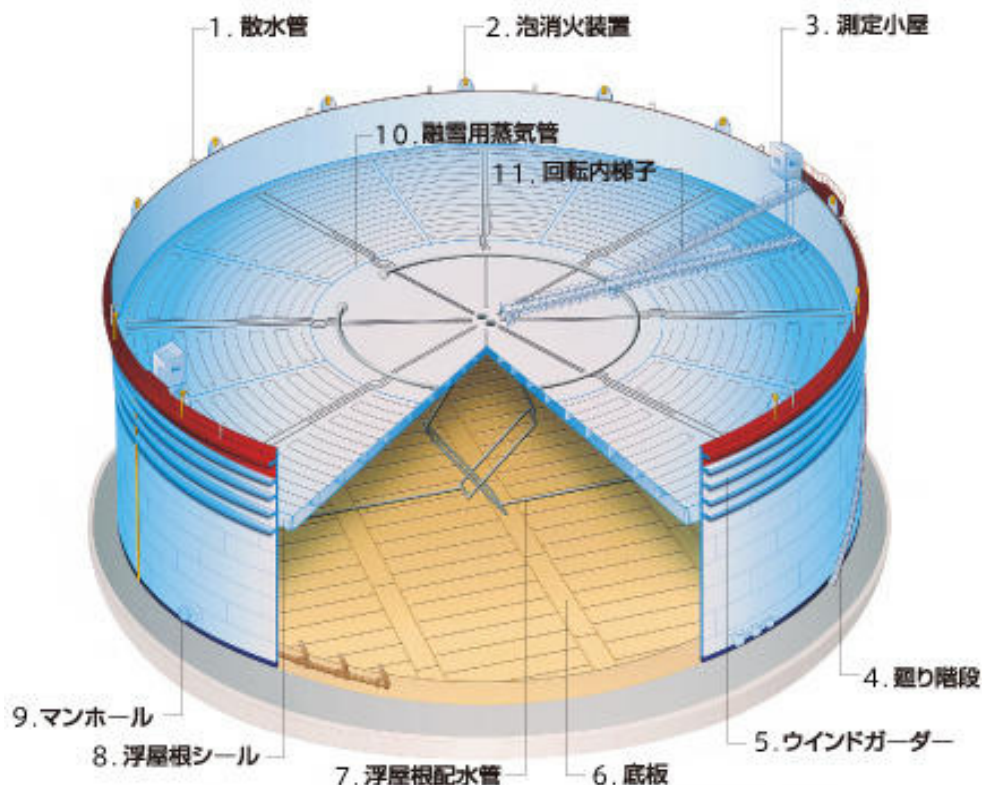
貯蔵基地配置図



原油タンクの構造

原油タンクは、原油の劣化や成分の蒸発の少ない浮屋根式としています。冬季の積雪に備えて、浮屋根は二重構造（ダブルデッキ）とし屋根上に蒸気配管、側壁上に散水管を融雪装置として備えています。

また、タンクには、万一の火災に計器室から遠隔操作で消火活動を行えるよう泡消火装置を取り付けています。更にタンクには、総延長14kmに及ぶ構内道路兼用の防油堤や仕切堤、外周防止堤で囲むなどの防災対策を施しています。



【主要施設の概要】

	《貯蔵基地》	《中継ポンプ場》
①用地面積	約240ha（約73万坪）	約13ha（約4万坪）
②タンク設備	貯蔵タンク	中継タンク
	鋼製ダブルデッキ浮屋根式タンク	
	11.1万KL×51基	3.7万KL×4基
	内径81.5m 高さ24m	内径47.5m 高さ24m
③操油設備	移送ポンプ 2,300KL/時/4台	中継ポンプ 3,000KL/時×4台
④用役設備		
ボイラー	20t/時×3缶	5t/時×1缶
工業用水貯水槽	1,500m³×2基	1,000m³×2基
受電設備	9,000KVA	750KVA
⑤環境保全設備		
排水処理設備	処理容量50t/時	処理容量30t/時
ガードベースン	3,500m³×1基	500m³×1基
⑥消火設備		
消火用貯水槽	54,000m³×1基 3,000m³×2基	23,000m³×1基 2,500m³×2基
消火ポンプ	1,950m³/時×2台 600m³/時×4台	600m³/時×2台
消防自動車	省力型大型化学高所放水車×1台	省力型大型化学高所放水車×1台
	省力型甲種普通化学消防車×2台	泡原液搬送車×1台
	泡原液搬送車×1台	
	乙種普通化学消防車×1台	
⑦受払設備	30万DWT級一点けい留ブイバース×1基	
	SBM作業船兼消防船(295t)・オイルフェンス展張船(258t)・油回収バージ船(162t) 各1艘	
	準D型オイルフェンス×2,400m B型オイルフェンス×160m	
⑧移送配管	陸域（中継ポンプ場⇄貯蔵基地入口）内径1.2m 配管長さ8.2km	
	海域（一点けい留ブイ⇄中継ポンプ場）内径1.3m 配管長さ4.2km	
⑨計装保安設備	漏洩検知設備 海域レーダー監視設備	
	工業用テレビジョン監視設備 気象海象観測情報処理設備等	



貯蔵基地（奥が太平洋）



中継ポンプ場（右上） 作業船管理場（左下）

原油は、むつ小川原港の沖合 3 km に設置された一点係留ブイに着標したタンカーから 4 km の海底・海浜配管を通り、一旦中継ポンプ場のタンクに入ります。

そして、ポンプにより加圧され、全長 8 km の陸上移送配管を通り、標高 60 m 丘陵に位置する貯蔵基地に送られます。

東西 3 km、南北 800 m の基地には 11 万 KL タンク 51 基（総容量 570 万 KL）の他、各設備の運転操作・監視等を行う総合計器室を備えた管理棟があります。



沖合 3 km 一点係留ブイ



計器室での運転及び監視業務



陸上防災訓練



大容量泡放射訓練



海上防災訓練



流出油防除訓練



オイルフェンス展開作業



マリンホース取付作業



貯蔵基地貯水槽

原子燃料関係施設の概要

原子力発電の燃料となる天然ウランは精錬・転換・濃縮・再転換・成型加工という一連の工程を経て、燃料集合体に加工され、発電所で使用する。使用済燃料の中には燃え残ったウランやプルトニウムがあり、これらを再処理して繰り返し使う「原子燃料サイクル」により、エネルギーの長期安定確保が可能となる。さらに、放射性廃棄物を徹底管理する設備があって初めて、ひとつにつながったサイクルが完結する。

当社では、「ウラン濃縮事業」、「高レベル放射性廃棄物貯蔵管理事業」、「低レベル廃棄物埋設事業」、「再処理事業」、「混合酸化物燃料加工事業」に取り組んでいる。

	再処理事業	高レベル放射性廃棄物貯蔵管理事業	混合酸化物燃料製造事業
規模	約380万m ³		
概要	ウラン燃料は3～4年間燃え続け、さらに再処理することで繰り返し利用することができます。多くの原子力発電所で利用されている軽水炉では主にウラン 235 からエネルギーを取り出していますが、ウラン 235 が放出した中性子をウラン 238 が吸収すると、ウラン 238 の一部がプルトニウムに変化します。このプルトニウムと燃え残っているウラン 235 を再処理して取り出し、新しい燃料として使えるようにする、というのが再処理工場です。	使用済燃料を再処理することにより有用なウランとプルトニウムを分離した後、放射能レベルが高い核分裂生成物が残ります。この放射能レベルの高い核分裂生成物を高レベル放射性廃棄物といいます。これらは、熔融炉の中で溶かしたガラス原料と混ぜ合わせ、キャニスター（ステンレス製容器）に入れ冷やし固めます（ガラス固化体）。安定な形態に固化した後、30年から50年間程度冷却するための貯蔵を行います。	ウランには、核分裂しやすい（燃えやすい）ウラン235と、核分裂しにくい（燃えにくい）ウラン238があります。ウラン燃料は、燃えやすいウラン235の割合を3～5%に高めたものですが、この燃えやすいウラン235の代わりに、再処理工場で使用済燃料から取り出したプルトニウムを使うのがウラン・プルトニウム混合酸化物 [Mixed OXide] 燃料、つまりMOX燃料です。 本事業では、MOX燃料の加工を行います。
能力	年間の最大再処理能力 800トン U 一日あたりの最大再処理能力 4.8トン U 使用済燃料貯蔵設備の最大貯蔵能力 3,000トン U	返還廃棄物貯蔵容量ガラス固化体1,440本 将来的には2,880本	最大加工能力：130t—HM／年 建設規模 約85m×約85m（地上2階、地下3階）
	ウラン濃縮事業	低レベル廃棄物埋設事業	
規模	約360万m ³		
概要	天然ウラン鉱石の中に含まれているウラン235の含有率はわずか0.7%しかなく、このままでは原子力発電所（軽水炉）の燃料として使用することはできないため3～5%程度にまで濃縮する作業を行っている	原子力発電所や原子燃料サイクル施設で発生した「低レベル放射性廃棄物」をコンクリートピットへの処分を行っている	
能力	150トンSWU／年規模で平成4年操業開始、その後150トンSWU／年規模ずつ増設し、1,500トン／年規模まで増設予定	・1号廃棄物埋設地 4万立方メートル（200リットルドラム缶 20万本相当） ・2号廃棄物埋設地 4万立方メートル（200リットルドラム缶 20万本相当） 最終的には約60万立方メートル	

An aerial photograph of the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant site. The image shows several large, white, rectangular buildings with blue and green vertical stripes, which are part of the containment structures. To the left, a tall, white, lattice-structured crane or derrick stands prominently. In the background, there are more industrial buildings and a line of trees. The sky is clear and blue. The overall scene depicts the aftermath of the 2011 earthquake and tsunami, with the damaged reactor buildings and containment structures visible.

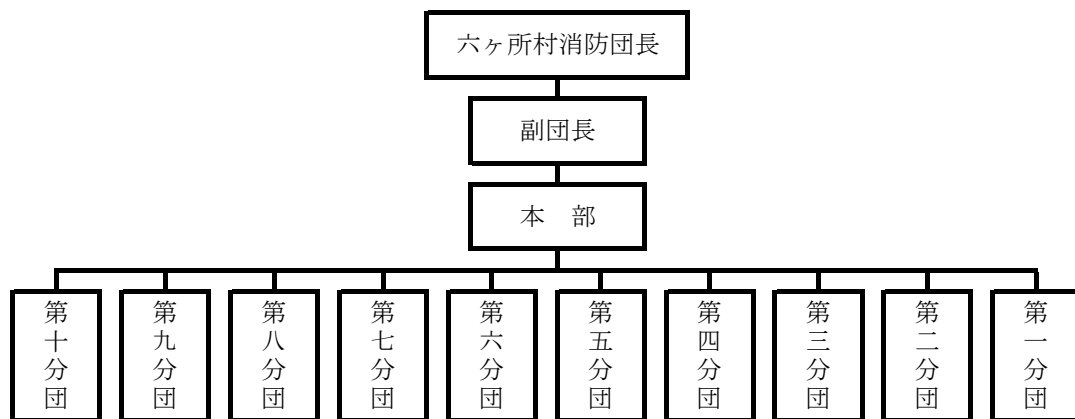
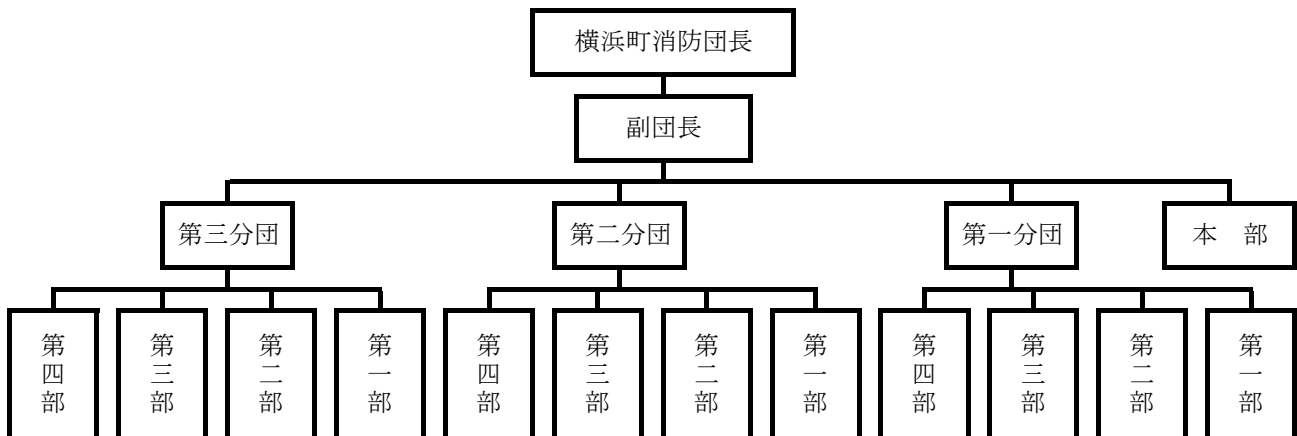
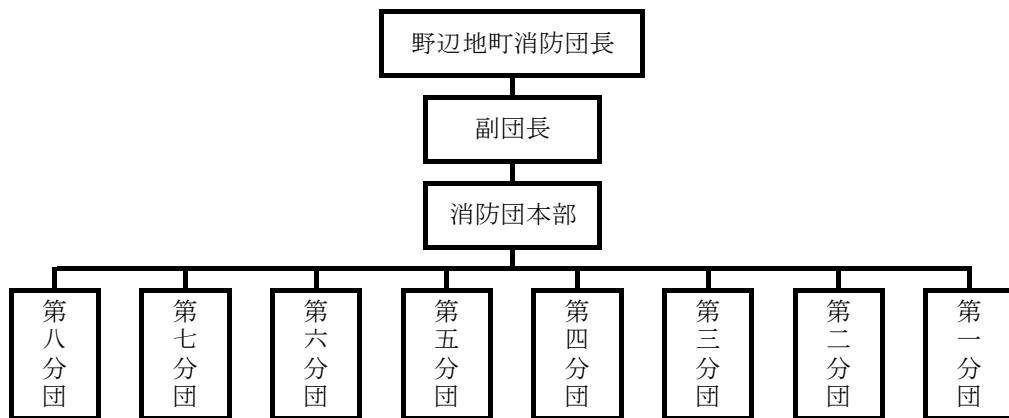
An aerial photograph of the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant site. The image shows several large, rectangular, white buildings with brown roofs, which are the reactor containment domes. Some of these buildings appear damaged or partially collapsed. The site is surrounded by a mix of green grass, trees, and some industrial infrastructure. In the background, a body of water is visible, along with more land and some distant structures. The overall scene depicts the aftermath of the 2011 disaster.



消 防 団 関 係

消防団の組織

平成31年4月1日現在



歴代消防団長

平成31年4月1日現在

町村	歴順	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘要
野 辺 地 町	初代	荒谷 勇介	昭和22年7月7日	昭和27年9月9日	
	2代	中村 久徳	昭和27年9月10日	昭和33年12月23日	
	3代	柳平 清太郎	昭和33年12月24日	昭和35年9月8日	
	4代	伊勢谷 竹治	昭和35年9月9日	昭和36年9月26日	
	5代	荒谷 勇介	昭和36年9月27日	昭和38年4月21日	
	6代	中谷 権太	昭和38年4月22日	昭和46年7月31日	
	7代	立花 正	昭和46年8月1日	平成元年7月31日	
	8代	村木 一郎	平成元年8月1日	平成8年7月31日	
	9代	八木橋 哲二	平成8年8月1日	平成10年7月31日	
	10代	相内 勝弘	平成10年8月1日	平成14年7月31日	
	11代	大湊 一郎	平成14年8月1日	現在	
横 浜 町	初代	柏谷 勇三	昭和23年1月11日	不詳	
	2代	杉山 武	不詳	不詳	
	3代	杉山 四郎	不詳	不詳	
	4代	新渡 豊太郎	昭和24年2月20日	昭和26年8月31日	
	5代	杉山 宇助	昭和26年9月1日	昭和36年8月30日	
	6代	杉山 勇一	昭和36年8月31日	昭和52年8月31日	
	7代	成田 弘治	昭和52年9月1日	昭和59年1月31日	
	8代	泊 義一	昭和59年2月1日	平成8年1月31日	
	9代	小関 隆一	平成8年2月1日	平成16年5月24日	
	10代	鳥山 真人	平成16年5月25日	平成22年5月31日	
	11代	小川 學	平成22年6月1日	平成28年3月31日	
	12代	菊池 清助	平成28年4月1日	現在	
六 ヶ 所 村	初代	種市 忠七	昭和22年7月1日	昭和26年8月10日	
	2代	円子 秀雄	昭和26年8月11日	昭和38年8月10日	
	3代	橋本 喜代松	昭和38年8月11日	昭和50年7月30日	
	4代	橋本 嵩	昭和50年8月1日	昭和55年2月28日	
	5代	秋戸 喜代美	昭和55年3月3日	平成7年7月1日	
	6代	高田 利夫	平成7年8月1日	平成11年7月31日	
	7代	尾ヶ瀬 卯之吉	平成11年8月1日	平成15年7月31日	
	8代	及川 悦夫	平成15年8月1日	平成23年7月31日	
	9代	高橋 義経	平成23年8月1日	平成26年5月12日	
	10代	田村 七郎	平成26年5月13日	現在	

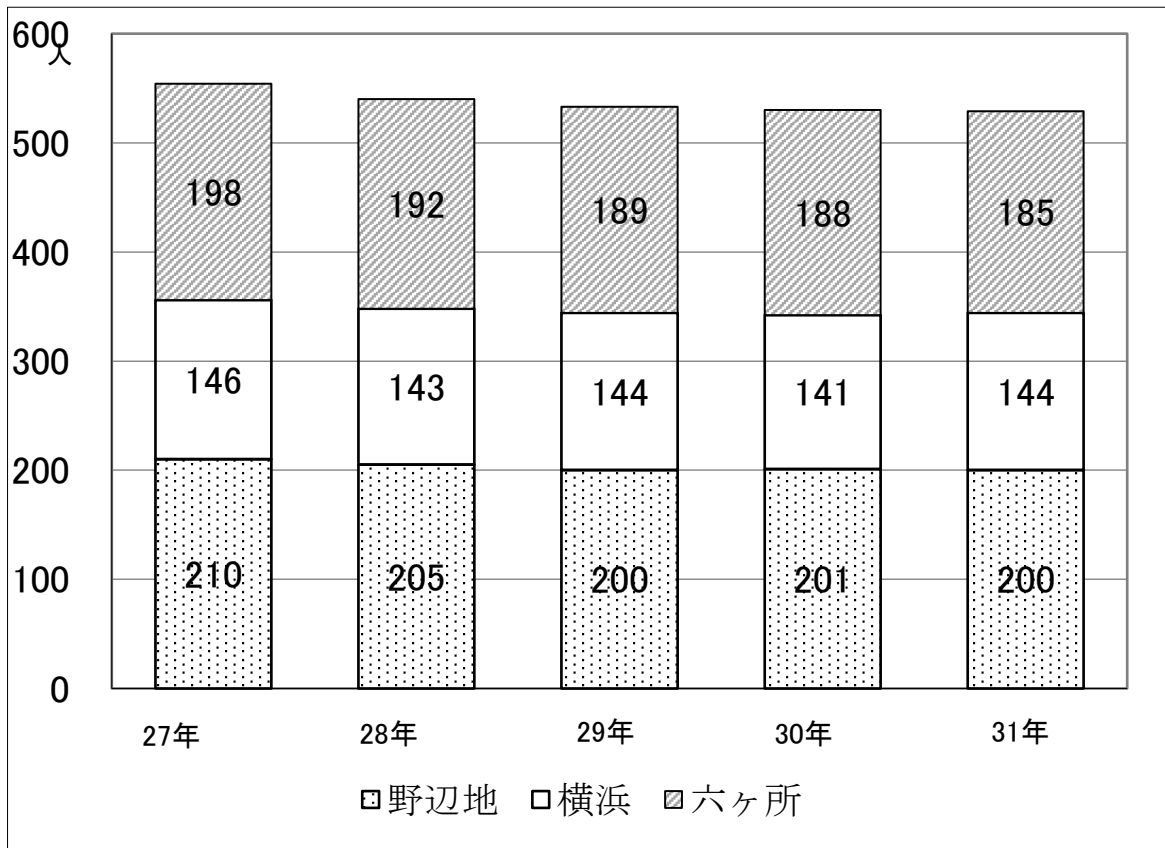
消防力と現有数

平成31年4月1日現在

区 分		町 村	計	野辺地町	横浜町	六ヶ所村
分 団 数			21	8	3	10
団 員	団 長		3	1	1	1
	副 団 長		9	3	3	3
	分 団 長		37	15	6	16
	副 分 団 長		36	9	12	15
	部 長		45	10	12	23
	班 長		57	16	13	28
	団 員		342	146	97	99
	計		529	200	144	185
	基準数(条例定数)		580	210	155	215
	充足率		91.2%	95.2%	92.9%	86.0%
資 機 材 等	消防ポンプ自動車		17	7	2	8
	水槽付消防ポンプ自動車		1	0		1
	小型動力ポンプ（付含む）積載車		17	2	9	6
	小型動力ポンプ			0		
	資機材搬送車		2	1		1
	防災パトロール車		3	2		1
	広報車		2	0	1	1
	計		42	12	12	18

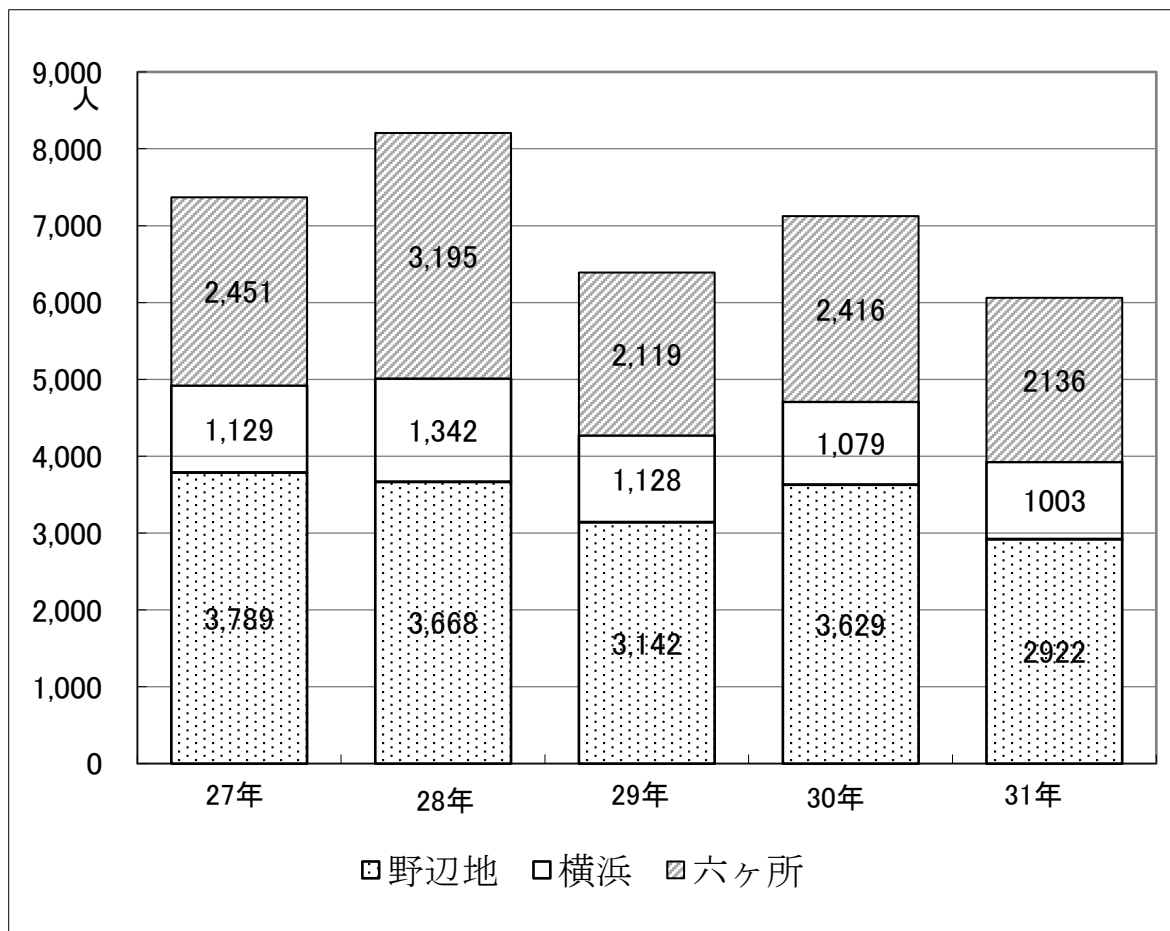
団員数の推移

各年4月1日現在



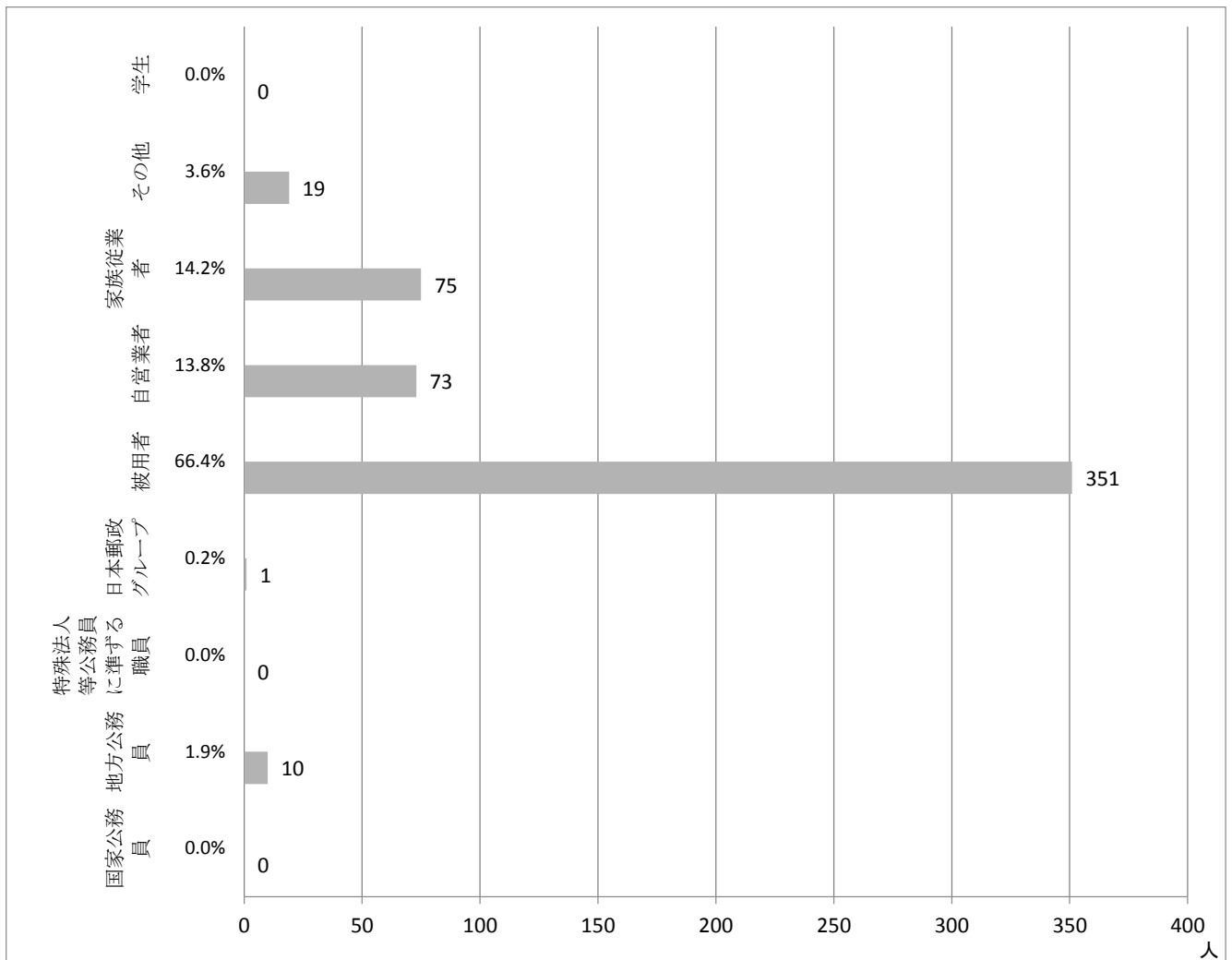
出動延べ人数の推移

各年1月1日～12月31日



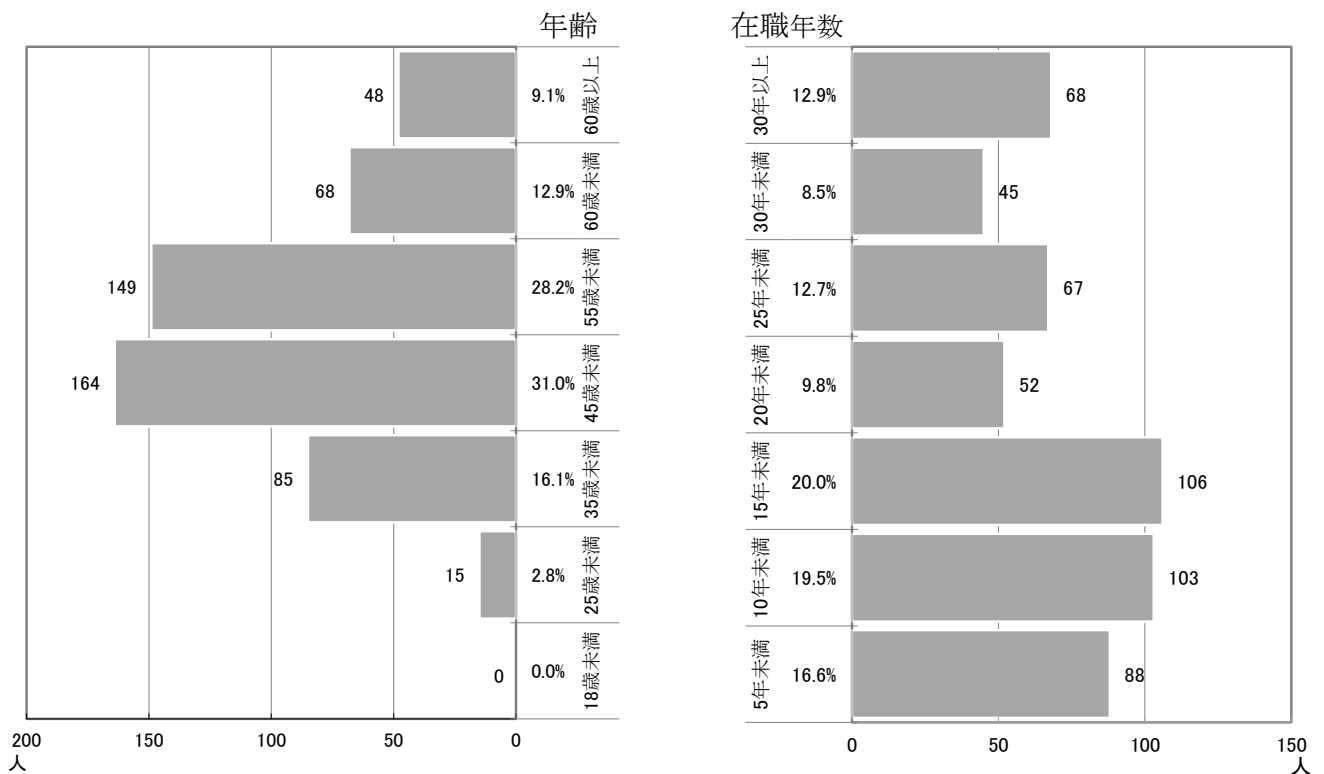
消防団員の職業構成

平成31年4月1日現在



消防団員の年齢と在職年数

平成31年4月1日現在



出動状況

平成31年1月1日～令和元年12月31日

町村 区分	計			野辺地町		横浜町		六ヶ所村	
	割合	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
火 災	2.8%	11	150	5	23	1	14	5	113
風水害等の災害	0.3%	1	3					1	3
演習・訓練等	12.8%	50	1,534	34	1,137	2	52	14	345
救助活動									
広報・指導	11.5%	45	1,028	2	93	1	46	42	889
警防調査	0.5%	2	18					2	18
火災調査	0.3%	1				1	1		
特別警戒	13.8%	54	991	21	827	24	76	9	88
捜 索	1.3%	5	62	3	45			2	17
誤 報 等									
そ の 他	56.7%	221	2,274	57	797	79	814	85	663
計	100.0%	390	6,060	122	2,922	108	1,003	160	2,136

報酬及び出動手当等

平成31年4月1日現在

町 村 区 分		野辺地町	横浜町	六ヶ所村
報酬 (年間)	団 長	51,000円	51,000円	70,100円
	副 団 長	36,000円	36,000円	58,700円
	分 団 長	22,500円	22,500円	42,900円
	副 分 団 長	20,500円	20,500円	38,700円
	部 長	17,500円	17,500円	31,500円
	班 長	14,500円	14,500円	31,500円
	団 員	13,500円	13,500円	30,000円
出動手当 (一人／一回)	火 災	2,000円	2,000円	火災・風水害その他災害・警戒・訓練は一回につき2,000円 捜索は一回につき6,400円（5時間未満の場合は3,200円）
	風 水 害 等 そ の 他 災 害			
	警 戒			
	訓 練			
その他の手当		1,500円	水利管理手当 年額 15,000円 (各部)	機関管理手当 ①ポンプ車 35,000円 (1台／年) ②小型ポンプ付積載車 30,000円 (1台／年) ③可搬ポンプ 12,500円 (1台／年)